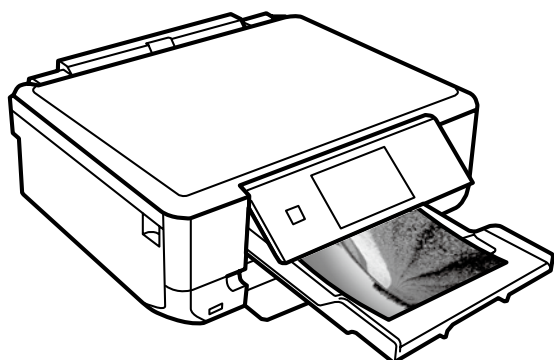


インクジェットプリンター（複合機）

**EP-808AB EP-808AW
EP-808AR**

使い方ガイド

本書は製品の近くに置いてご活用ください。
プリンターの基本的な使い方や、よくあるご質問の対処方法などを説明しています。さらに詳しい製品全般の情報は『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。



各部の名称	3
本製品の特長	7
こんなことができます	9
セット方法	14
コピー	27
メモリーカードから 写真を印刷	31
デジタルカメラから 印刷	42
スキャン	43
コンピューターから 印刷、スキャン	44
年賀状の印刷	46
インクカートリッジの 交換	49
困ったときは	51

マニュアルの見方

マークの意味

⚠ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

! 重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

電子マニュアルのご案内

電子マニュアルは、コンピューターやスマートフォン、タブレットから見るマニュアルです。

本製品の使い方は、本書以外に以下の電子マニュアルで説明しています。

■『ユーザーズガイド』

本製品の使い方や詳細情報、トラブルへの対処方法全般を説明しています。

■『ネットワークガイド』

プリンターをネットワークで使用する時の設定方法やトラブルへの対処方法を説明しています。



電子マニュアルの開き方

■Windows

デスクトップ上の [EPSON マニュアル] アイコンをダブルクリックします。

アイコンがないときは、[スタート] - [すべてのプログラム (またはプログラム)] - [Epson Software] - [EPSON マニュアル] の順にクリックします。Windows 8.1/Windows 8 ではチャームを表示し、[検索] で [EPSON マニュアル] と入力してください。

■Mac OS X

[Dock] 内の [EPSON マニュアル] アイコンをクリックします。

アイコンがないときは、[起動ディスク] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON マニュアル] の順にクリックします。



EPSON マニュアル

■スマートフォンやタブレット

右の URL または QR コードからアクセスします。

< <http://epson.sn> >



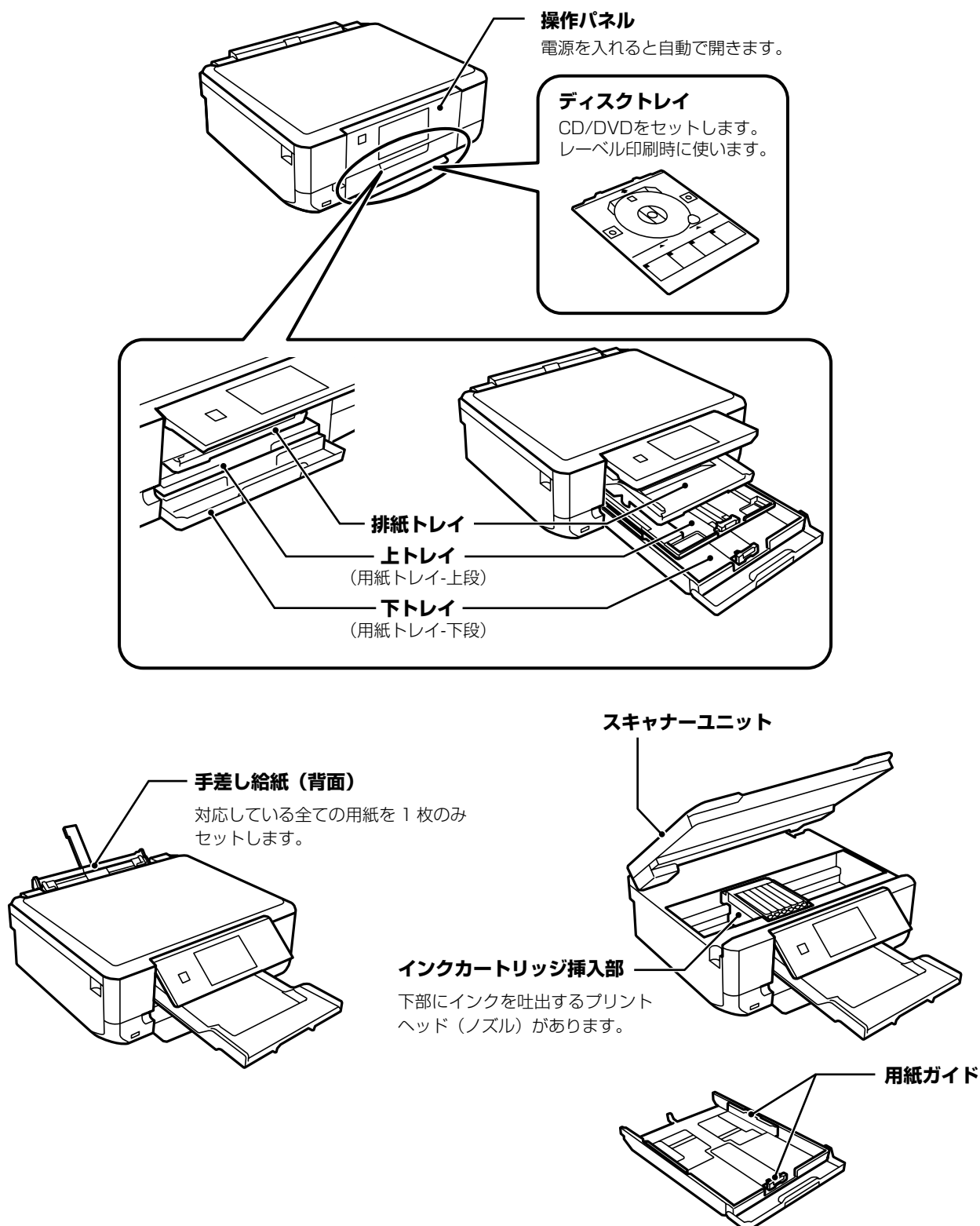
ご注意

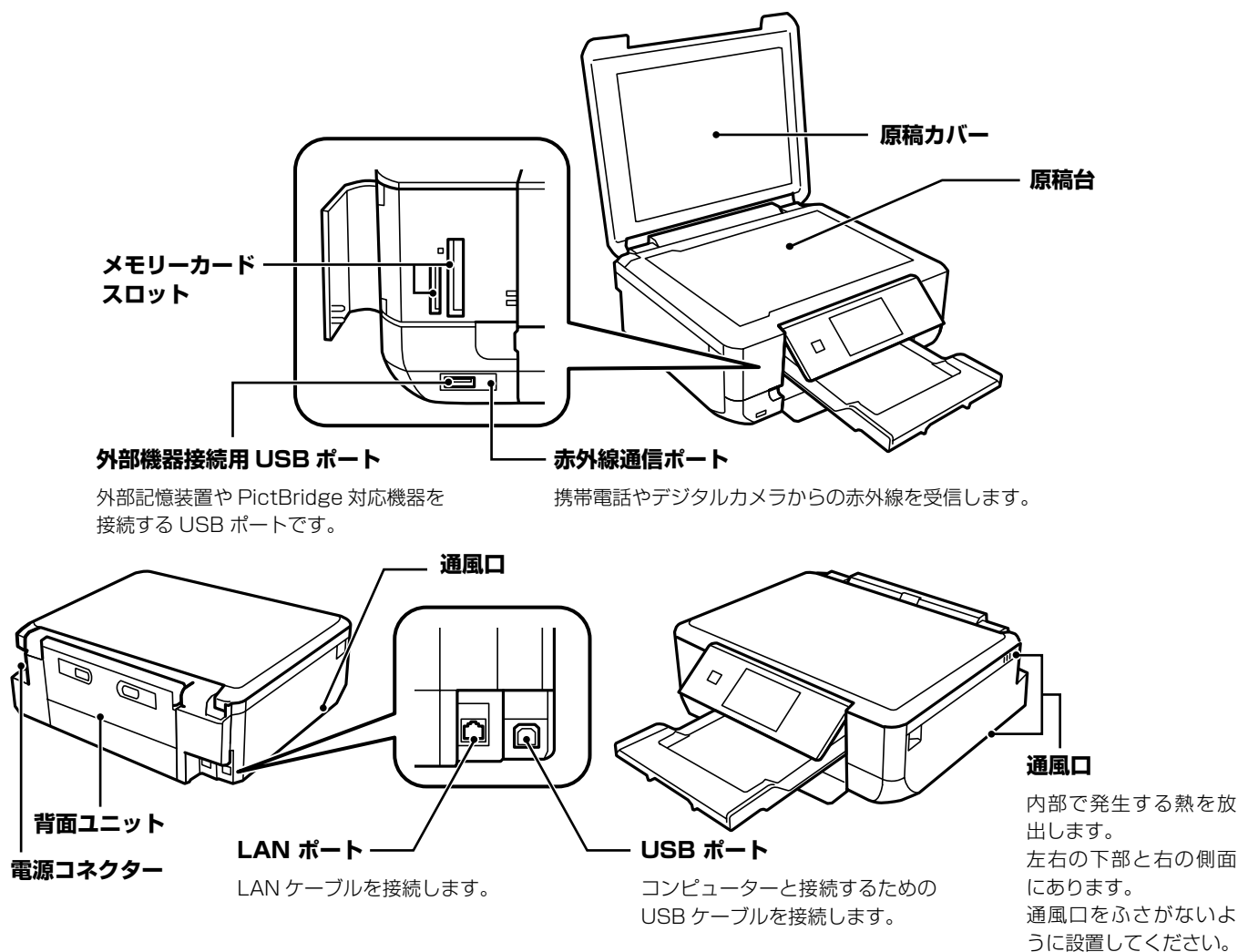
- ・本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- ・本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- ・運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- ・Apple、Mac OS、OS X、iPad、iPhone、iPod touch、iTunes は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。AirPrint は Apple Inc. の商標です。

各部の名称

主な操作部を説明します。詳しくは『ユーザーズガイド』-「各部の名称と働き」をご覧ください。

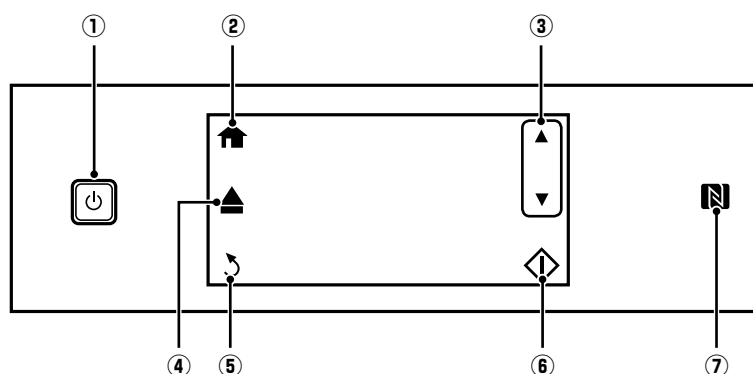
プリンター本体





操作ボタン

電源ボタン以外は操作できるボタンがプリンターの画面に表示されます。

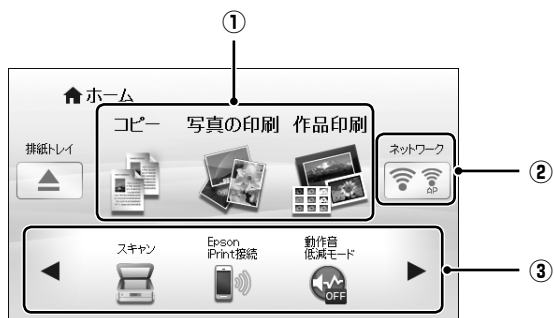


①		電源を入れたり切ったりします。 電源ランプの点滅時は電源を切らないでください。
②		ホーム画面を表示します。
③		上または下に画面をスクロールさせて、メニューや機能を選択します。
④		排紙トレイを開閉します。

⑤		前の画面に戻ります。
⑥		印刷やコピーなどを開始します。
⑦		スマートフォンやタブレットをかざると、直接印刷やスキャンができます。NFC (Near field communication) に対応している Android 4.0 以降のスマートフォンで使えます。 ▶41 ページ「NFC タグにスマートフォンやタブレットをタッチして印刷する」

画面の見方と使い方

項目やメッセージが表示されます。タッチするとメニューの選択や設定ができます。



①	コピー	文書や写真などを紙やディスクのレーベル面にコピーできます。
	写真の印刷	メモリーカード内の写真を写真用紙やディスクのレーベル面に印刷できます。
	作品印刷	メモリーカード内の写真に枠などを付けて作品風に印刷できます。
②	ネットワーク	ネットワークの接続状態をアイコンで表示します。タッチすると現在の状況を確認できます。アイコンを押すと、ネットワーク設定メニューや設定情報が表示されます。 - ネットワークにまだ接続していないとき（アイコンがグレー表示になっています） 希望する接続方法のアイコンを押して、次の画面で「設定に進む」を押すと設定メニューが表示されます。メニューの詳細は「ネットワークガイド」をご覧ください。 - ネットワークに接続済みとき（アイコンが青色で表示されています） 「接続の詳細を表示」を押すと、プリンターのIPアドレスなどの設定情報が表示されます。「メニュー」を押すと、ネットワーク設定メニューが表示されます。「詳細」を押すと、状況を確認するためのメニューが表示されます。

③	[◀] [▶] を押すと、他の機能やメニューが表示されます。	
	スキャン	文書や写真をスキャンしてメモリーカードやコンピューターに保存できます。
	Epson iPrint 接続	プリンターとスマートフォンやタブレットを接続できます。 詳しくは、 http://epson.sn の「サポート」-「ネットワークガイド」を開き、「Epson iPrint 接続」で検索してください。
	動作音低減モード	プリンターの動作音が低減できます。ただし、有効にすると印刷速度が遅くなります。また、選択した用紙種類や印刷品質によっては、動作音に変化がない場合があります。
	手書き合成シート印刷	メモリーカード内の写真に手書きの文字などを合成して、ハガキやフォトシールなどに印刷できます。
	応用機能	オリジナルの塗り絵や、フォトアルバム（フォトブック）、便箋や封筒などの印刷ができます。
	メールでリモート印刷	プリンターのパネル操作でスキャンしたデータを、直接メールで離れた場所にある他のプリンターに送信して印刷できます。
	セットアップ	プリンターのお手入れや、操作パネルの表示方法などの各種設定ができます。
	ヘルプ	基本操作の手順や画面に表示されるアイコンの意味、トラブル対処を表示します。
④	▲ ▼	上または下に画面をスクロールさせて、メニューや機能を選択します。

各部の名称

写真一覧（多面）表示画面の使い方

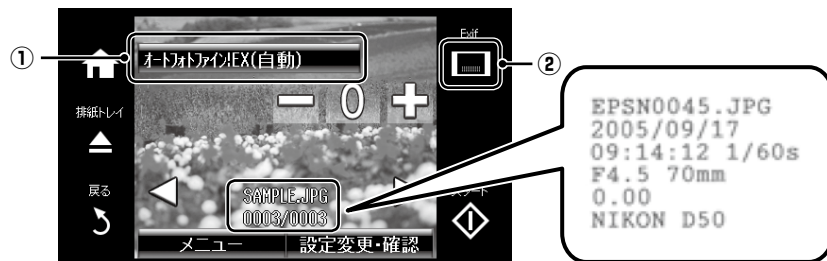


 を押すと、15面⇒6面表示に切り替えられます。



写真 1 面表示画面の使い方

写真を選択した 1 面表示画面では、以下の機能が使えます。

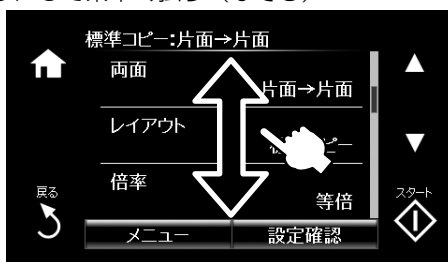


①	オートファイン!EX (自動)	現在の設定状態を表示します。ここを押すと、[自動画質補正] の画面が表示され、[◀] または [▶] を押して設定を変更できます。設定を変更するごとにプレビューが切り替わりますので、[決定] を押して確定します。
②		ここを押すと、撮影日やシャッタースピードなどの撮影情報が表示されます。

画面のスクロール

画面に表示された項目やメッセージをタッチすると、メニューの選択や設定ができます。
[▲] [▼] [◀] [▶] をタッチするか、以下のフリック操作で画面をスクロールできます。

- 画面の中央を素早く払う (なぞる)
- 反応しないときは指を少し押し込むようにして素早く払う (なぞる)



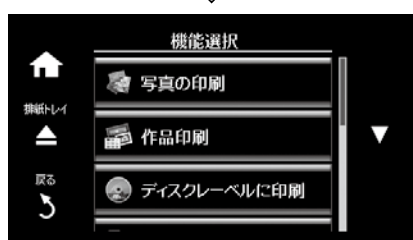
表示されるアイコンの意味は [ヘルプ] で説明しています。ホーム画面で [◀] [▶] を押して [ヘルプ] - [画面に表示されるアイコンの意味] の順に選択します。

操作に応じた機能の表示

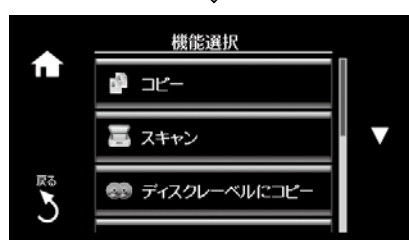
以下のいずれかの操作をすると、その操作に応じたメニューが自動で表示されます。

- メモリーカードをセットする
- 原稿カバーを開けて原稿をセットする

メモリーカードをセット



原稿をセット

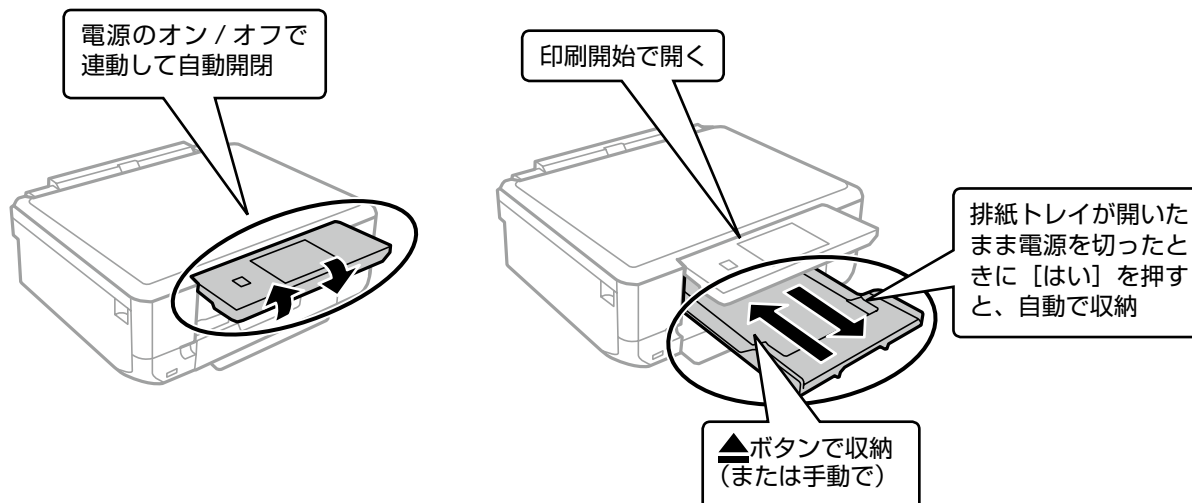


機能選択画面を自動で表示させたくないときは、ホーム画面で [セットアップ] を押し、[便利機能の設定] を押して [操作に応じた機能を表示] を無効にします。

本製品の特長

操作パネルと排紙トレイは自動で開閉します

操作パネルは電源スイッチと連動して動きます。お好みの角度で電源を切ると、次回はその角度で開きます。排紙トレイは印刷を開始すると開き、▲ボタンで収納できます。

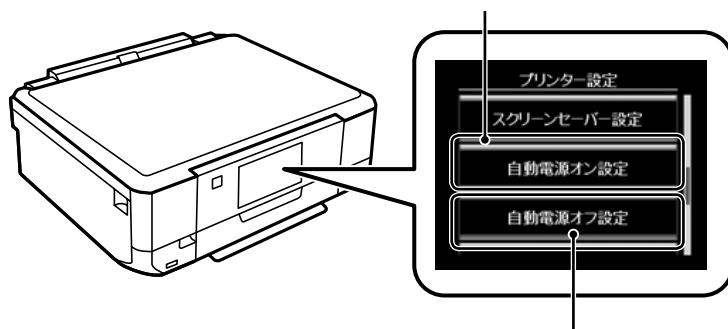


本製品の特長

印刷やスキャンを開始すると自動で電源が入ります (自動電源オン設定) プリンターが使われていないときに自動で電源を切ります (自動電源オフ設定)

自動電源オン / オフの設定ができます (操作パネルメニューの [セットアップ] - [プリンター設定])。購入時は「設定しない」 (= この機能を使わない) になっています。

プリンターの電源が切れていても、USB 接続またはネットワーク経由で印刷やスキャンなどを開始すると、自動で電源が入ります。



プリンターが動いていない状態が続くと自動で電源を切ります (切るまでの時間は 30 分後、1 時間後などから設定)。

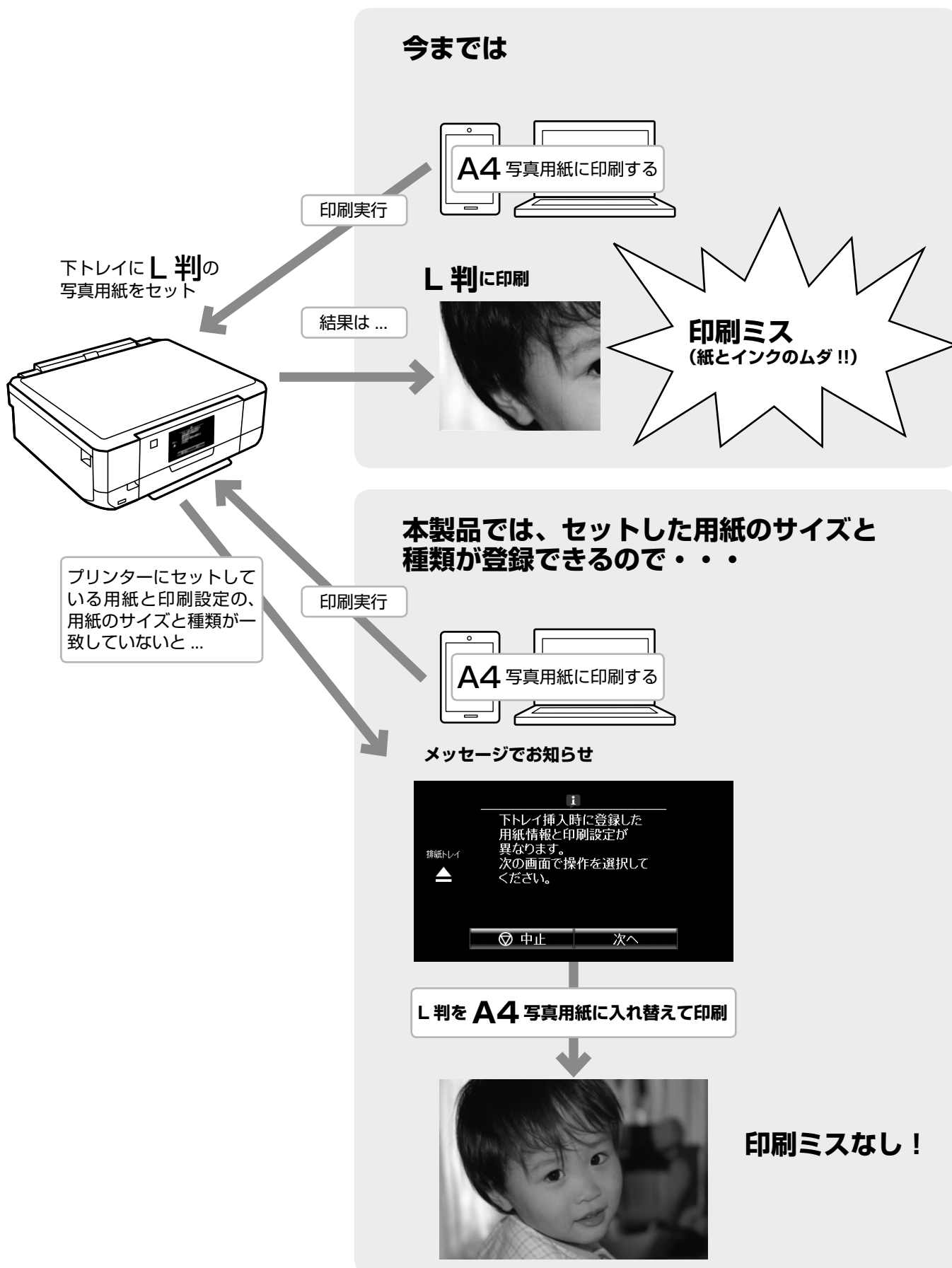
参考

- 自動電源オンの設定にしている状態で電源を切ると、電源が切れた後に電源ランプが点滅し、操作パネルが開閉します。故障ではありません。
- 自動電源オフの設定にしている状態で電源が切れても、操作パネルや排紙トレイは自動で収納されません。
- 2 つの機能を有効にすると、ネットワーク経由で印刷のデータが送られると自動で電源が入り印刷します。設定した時間になると自動で電源が切れます。電源の入切を気にせずに、離れた場所や外出先から印刷したいときにお勧めです。ただし、自動電源オン設定時の待機状態では、通常の電源オフ時よりも消費電力が若干高くなります。

用紙セット時に用紙のサイズや種類を登録しておく、印刷ミスが防げます

印刷用紙をセットしたら用紙のサイズと種類を登録してください。

🔗 14 ページ「印刷用紙のセット」



こんなことができます

コピー（スキャンして印刷）

できること		参照マニュアル	
		このマニュアル	ユーザーズガイド (電子マニュアル)
操作パネルからコピーする			
文書の コピー	標準コピー（フチあり、等倍） 倍率や濃度の変更、両面設定も可能	27 ページ「コピーの基 本手順（標準コピー）」	「コピー」 - 「基本のコピー」
	フチなしコピー	基本手順で [レイアウト] 設定 を変更すると、標準コピー以外 のコピーができます。 29 ページ「いろいろな レイアウトでコピーする」	「コピー」 - 「コピー時のメニュー の説明」
	A4 原稿を 2 アップ / B5 原稿を 2 アップ 2 枚の原稿（A4 または B5 サイズ）を、1 枚の A4 サイズの用紙に 2 面割り付けでコピー。		
	ミラーコピー（左右反転） アイロンプリントペーパーに印刷するとき使用		
本の コピー	標準コピー（フチあり、等倍） 倍率や濃度の変更も可能	27 ページ「コピーの基 本手順（標準コピー）」	「コピー」 - 「基本のコピー」
	Book 両面 本の 2 ページ分を A4 サイズ用紙の表裏にコピー	基本手順で [レイアウト] 設定 を変更すると、標準コピー以外 のコピーができます。 29 ページ「いろいろな レイアウトでコピーする」	「コピー」 - 「コピー時のメニュー の説明」
	A4-Book を 2 アップ / B5-Book を 2 アップ 本（A4 または B5 サイズ）の見開き 2 ページ分 の原稿を、1 枚の A4 サイズの用紙に 2 面割り付 けでコピーします。		
写真の コピー	写真コピー 複数枚の写真を一度にコピー、退色復元も可能	28 ページ「写真をコピー する」	「コピー」 - 「写真をコピーする」
ディスク (CD/DVD) レーベルに コピー	ディスクリーベルにコピー レーベルの他に写真などの四角い原稿も可能	28 ページ「ディスクリー ベルにコピーする」	「コピー」 - 「ディスクリーベル にコピーする」
スマートフォンやタブレットからコピーする			
Epson iPrint を使って、スマートフォンやタブレットなどからコピーできます。			
Epson iPrint の接続設定は『スタートガイド』（シート）をご覧ください。			

印刷

できること		参照マニュアル	
		このマニュアル	ユーザーズガイド (電子マニュアル)
操作パネルから印刷する			
メモリー カード内の 写真を印刷	写真を見ながら選んで印刷 フチなし設定、日付や撮影情報の印刷、色補正やズームアップ印刷も可能	㊦31 ページ「写真印刷の基本手順」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「メモリーカードの写真を選んで印刷する」
	写真をいろいろなレイアウトで印刷 多面割り付けや楕円形状で印刷、証明写真も可能。カラーフォトフレームでは、写真の周りにラベンダーやピンクなどの色付きのフチを付けて印刷できます。	㊦32 ページ「写真をいろいろなレイアウトで印刷する」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「その他の印刷」
			
	写真を作品に仕上げる フォトフレームに入れた写真のようにフチを付けて印刷できます。こだわりの写真づくりがプリンターだけで可能。	㊦36 ページ「こだわりの写真作品に仕上げる」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「メモリーカードの写真を作品に仕上げる」
			
	ディスク (CD/DVD) レーベルに印刷 多面割り付けやお試し印刷も可能	㊦33 ページ「写真をディスクレーベルに印刷する」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「メモリーカードの写真をディスクレーベルに印刷する」
			

できること		参照マニュアル	
		このマニュアル	ユーザーズガイド (電子マニュアル)
操作パネルから印刷する（続き）			
メモリーカード内の写真を印刷（続き）	手書き合成シートを使って印刷 写真に手書き文字を合成して印刷 	㊦33 ページ「写真に手書き文字を合成して印刷する」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「メモリーカードの写真に手書き文字を合成して印刷する」
	オーダーシートを使って印刷する オーダーシート（印刷注文用紙）を印刷し、写真にマークを付けるだけで、簡単に写真プリント	㊦34 ページ「オーダーシートを使って印刷する」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「オーダーシートを使って印刷する」
	全ての写真をインデックス印刷 メモリーカード内の写真を一覧で印刷	㊦35 ページ「全ての写真をインデックス印刷する」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「その他の印刷」
	スライドショーを見ながら印刷 スライドショーで確認しながら印刷	㊦35 ページ「スライドショーを見ながら印刷する」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「その他の印刷」
	ナチュラルフェイス印刷 人物写真に小顔や美白の補正効果を加えて印刷	㊦36 ページ「ナチュラルフェイス（小顔／美白）に補正して印刷する」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「その他の印刷」
	DPOF 印刷 デジタルカメラで指定した写真を印刷	—	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「その他の印刷」
応用機能で印刷	フォーム印刷 ノート罫線や五線譜、スケジュール表、便箋、メッセージカードと封筒などのフォームを印刷 	㊦38 ページ「オリジナルの便箋やスケジュール表、メッセージカードなどを印刷」 ㊦38 ページ「オリジナルの封筒を印刷する」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「オリジナルの便箋やスケジュール表などを印刷する」、「オリジナルの封筒を印刷する」
	フォトブック印刷 専用の「手づくりフォトブック」で、オリジナルのアルバムを作成 	㊦40 ページ「フォトブック印刷」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「フォトブックを作る」
	塗り絵印刷 写真やイラストなどから塗り絵用の下絵を印刷	㊦39 ページ「塗り絵印刷」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「その他の印刷」
デジタルカメラから印刷する			
写真の印刷	PictBridge で印刷 PictBridge 対応のデジタルカメラから、USB 接続または無線 LAN 接続で直接印刷	㊦42 ページ「デジタルカメラから印刷」	「印刷」 - 「デジタルカメラから印刷する」
NFC タグにスマートフォンやタブレットをタッチして印刷する			
NFC (Near field communication) に対応している Android 4.0 以降のスマートフォンやタブレットでは、プリンターの NFC タグにスマートフォンやタブレットの NFC アンテナを重ねるようにタッチすると自動的に接続して印刷できます。		㊦41 ページ「NFC タグにスマートフォンやタブレットをタッチして印刷する」	「印刷」 - 「スマートデバイスから印刷する」 - 「NFC タグにスマートデバイスをタッチして印刷する」

できること		参照マニュアル	
		このマニュアル	ユーザーズガイド (電子マニュアル)
コンピューターから印刷する			
文書の印刷	基本の印刷 プリントードライバーで印刷設定。封筒への印刷も [用紙種類] と [用紙サイズ] の設定を変更するだけ です。	44 ページ「印刷の基本 手順」	「印刷」 - 「コンピューターから 印刷する」 - 「基本の印刷」
	両面に印刷する 複数ページを 1 ページに印刷する（割り付け） 用紙サイズに合わせて印刷する（フィットページ） 1 ページのデータを複数の用紙に分割して印刷する （ポスター印刷） プリントードライバーのいろいろな機能を使って印 刷できます。	—	「印刷」 - 「コンピューターから 印刷する」
写真の印刷	E-Photo で印刷 画像補正や写真の割り付け、フレームを付けた印刷 が簡単にできます。フレームは、ダウンロードはも ちろん、自分で背景や文字を入れてデザインするこ とも可能。	—	「印刷」 - 「コンピューターから 印刷する」 - 「E-Photo で写真 を印刷」
ディス クレー ベル (CD/DVD) に印刷	Epson Print CD で印刷 ディスクのレーベルやジャケットを印刷。写真や背 景、文字を入れてデザインすることも可能。	—	「印刷」 - 「コンピューターから 印刷する」 - 「Epson Print CD でディスクレーベルを印刷」
Epson Connect サービスで印刷する			
Epson Connect でどこでもプリント モバイル&クラウドプリントサービスで、メールやインターネット などのあらゆるコンテンツを「いつでも」「どこへでも」「快適に」 プリントできます。 詳しくは < https://www.epsonconnect.com/ >		—	「ネットワークサービスとソフ トウェアのご案内」 - 「Epson Connect サービス」
スマートフォンやタブレットから印刷する			
Epson iPrint や Epson Creative Print を使って、スマートフォンやタブレットなどから印刷ができます。			
Epson iPrint の接続設定は『スタートガイド』（シート）をご覧ください。 印刷の仕方は『プリントもスキャンもワイヤレスで楽しもう！』や『ユーザーズガイド』（電子）- 「印刷」 - 「スマートデバイスから印刷する」 - 「Epson iPrint を使う」をご覧ください。			
携帯電話から印刷する			
赤外線通信で印刷 赤外線送信機能が付いた携帯電話から、高速赤外線通信 (IrSimple™) でアドレス帳やメモ、写真などのデータを印刷でき ます。		—	「印刷」 - 「スマートデバイスから 印刷する」 - 「赤外線通信を使う」

スキャン（原稿をスキャンしてコンピューターやスマートフォンやタブレットで利用できます）

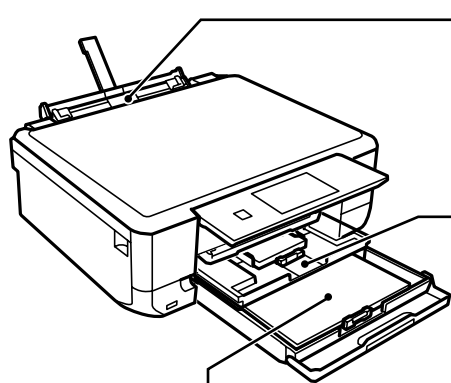
できること	参照マニュアル	
	紙マニュアル	ユーザーズガイド
操作パネルからスキャンする		
原稿をスキャンしてメモリーカードに保存	43 ページ「スキャンした画像をメモリーカードに保存する」	「スキャン」 - 「操作パネルからスキャンする」 - 「スキャンした画像をメモリーカードに保存する」
原稿をスキャンしてコンピューターに保存 スキャンした画像を JPEG や PDF 形式でコンピューターに保存したり、電子メールに添付したりできます。	43 ページ「スキャンした画像をコンピューターに保存する」	「スキャン」 - 「操作パネルからスキャンする」 - 「スキャンした画像をコンピューターに保存する」
原稿をスキャンして送信メールでリモート印刷 Epson Connect を利用し、スキャンした画像をクラウドサービスに保存したり、他のプリンターで印刷したりできます。 詳しくは < https://www.epsonconnect.com/ >	—	「スキャン」 - 「操作パネルからスキャンする」 - 「スキャンした画像をクラウドに保存する」
コンピューターからスキャンする		
基本のスキャン（ホームモード） EPSON Scan でスキャン設定。	45 ページ「スキャンの基本手順」	「スキャン」 - 「コンピューターからスキャンする」 - 「基本のスキャン」
原稿を自動判別してスキャン（全自動モード） 画質を調整してスキャン（プロフェッショナルモード）	—	「スキャン」 - 「コンピューターからスキャンする」 - 「その他の便利なスキャン」
スマートフォンやタブレットからスキャンする		
Epson iPrint を使って、スマートフォンやタブレットなどからスキャンした画像を保存できます。 Epson iPrint の接続設定は『スタートガイド』（シート）をご覧ください。 スキャンの仕方は『プリントもスキャンもワイヤレスで楽しもう！』（冊子）や『ユーザーズガイド』（電子） - 「スキャン」 - 「スマートデバイスからスキャンする」 - 「Epson iPrint の使い方」をご覧ください。		

こんなことができます

セット方法

印刷用紙のセット

本製品は 3 つの給紙装置があります。用紙サイズや印刷用途に合わせて用紙をセットしてください。



手差し給紙（背面）

- 対応している全ての用紙を 1 枚のみセットできます。
- 写真店でプリントした厚手のハガキや、ルーズリーフなどの穴あき用紙もセットできます（紙厚 0.05 ～ 0.6mm まで）。
- 操作パネルに案内が表示されてからセットしてください。

上トレイ（用紙トレイ - 上段）

- ハガキや L 判、2L 判、KG サイズなどの小さいサイズの用紙をセットできます。
- 下トレイにも同じ用紙をセットして、給紙方法を「上→下トレイ」に設定すると、上トレイの用紙がなくなったときに自動的に下トレイから給紙します。

下トレイ（用紙トレイ - 下段）

- 一部の用紙を除いてほとんどの用紙をセットできます。
- よく使う A4 サイズの普通紙を常にセットしておくとう便利です。

用紙トレイを差し込むと用紙設定画面が表示されます。ここでセットした用紙のサイズと種類を登録しておく、印刷設定に反映されるので、用紙設定ミスによる印刷の失敗が防げます。P8 ページ

用紙の設定をする（用紙トレイ）

用紙トレイに印刷用紙をセットしたら、操作パネルで用紙のサイズと種類を登録します。

「セットアップ」 - 「プリンター設定」 - 「用紙の設定」 - 「サイズ／種類の設定」の順に選択しても設定できます。

登録しておく、コンピューターやスマートフォン、タブレットなどからの印刷指示（用紙のサイズや種類）がプリンターにセット（登録）してある用紙と違っているときにメッセージを表示し、用紙不整合による印刷ミスが防げます。また、AirPrint 印刷もできるようになります。

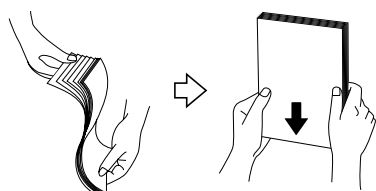
P8 ページ「用紙セット時に用紙のサイズや種類を登録しておく、印刷ミスが防げます」

用紙の設定をしない

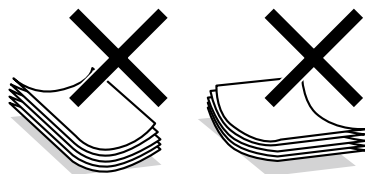
用紙トレイには決まった用紙しかセットしないなどで、用紙をセットする度に登録する必要がない場合は、操作パネルから「セットアップ」 - 「プリンター設定」 - 「用紙の設定」の順に選択し「設定画面自動表示」を無効に設定してください。ただし、この設定を無効にすると AirPrint を使った印刷ができなくなります。

印刷用紙取り扱い上の注意

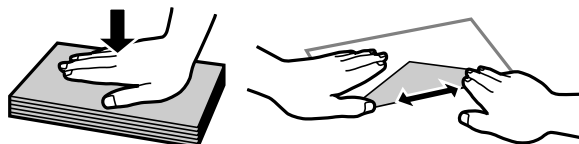
- 印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- 印刷用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、側面を整えてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。



- 印刷用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った印刷用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。



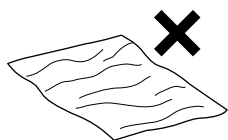
- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。



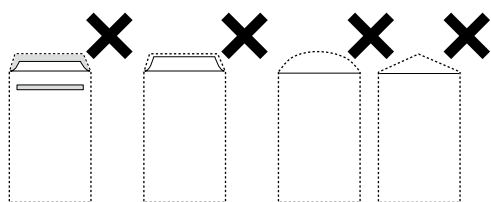
印刷できない用紙

次のような用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になったり、正しく印刷できなくなったりする可能性があります。

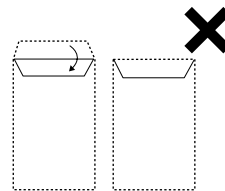
- 波打っている、破れている、切れている、折りがあ、湿っている、厚過ぎる、薄過ぎる、硬い、シールなどが貼ってある用紙。



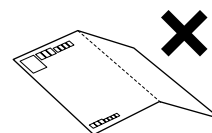
- のり付けおよび接着の処理が施された封筒や二重封筒、窓付き封筒、フラップ（封を閉じる折り返しの部分）が円弧や三角形の長形封筒や角形封筒。



- フラップを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒。



- 薄い封筒。印刷中に丸まる可能性があります。
- ハガキの両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。宛名面から先に印刷してください。
- 折り跡のある往復ハガキ。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



印刷できる用紙とセット枚数、用紙種類

以下は 2015 年 5 月現在の情報です。

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

■ エプソン製専用紙（純正品）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			【用紙種類】 の設定			
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙	操作パネル		スマートフォン やタブレット ^{*1}	コンピューター (プリンター ドライバー)
					コピー	写真の印刷		
両面上質普通紙 ＜再生紙＞	A4	×	80 ^{*2}	1	普通紙		普通紙	
写真用紙クリスピー ＜高光沢＞ ^{*4}	A4、六切	×	20 ^{*5}	1	EPSON クリスピー		EPSON 写真用紙クリスピー	
	L 判、2L 判、 KG サイズ	20 ^{*5}	20 ^{*5}	1				
写真用紙＜光沢＞	A4、六切	×	20 ^{*5}	1	写真用紙		EPSON 写真用紙	
	L 判、2L 判、 KG サイズ	20 ^{*5}	20 ^{*5}	1				
	ハイビジョン サイズ	20 ^{*5}	20 ^{*5}	1	×	写真用紙		
写真用紙＜絹目調＞	A4	×	20 ^{*5}	1	写真用紙		EPSON 写真用紙	
	L 判、2L 判	20 ^{*5}	20 ^{*5}	1				
写真用紙＜絹目調＞ ハガキ	ハガキ	20 ^{*5}	40 ^{*3*5}	1	宛名面：ハガキ宛名面		宛名面：ハガキ宛名面	
					通信面：写真用紙		通信面：EPSON 写真用紙	
写真用紙ライト ＜薄手光沢＞	A4	×	20 ^{*5}	1	写真用紙ライト		EPSON 写真用紙ライト	
	L 判、2L 判、 KG サイズ	20 ^{*5}	20 ^{*5}	1				
フォト光沢ハガキ	ハガキ	20 ^{*5}	40 ^{*2*5}	1	宛名面：ハガキ宛名面		宛名面：ハガキ宛名面	
					通信面：郵便光沢ハガキ		通信面：郵便光沢ハガキ	
PM マットハガキ	ハガキ	20	40 ^{*2}	1	宛名面：ハガキ宛名面		宛名面：ハガキ宛名面	
					通信面：フォトマット紙		通信面：EPSON フォトマット紙	

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			【用紙種類】 の設定			
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙	操作パネル		スマートフォン やタブレット ^{*1}	コンピューター (プリンター ドライバー)
					コピー	写真の印刷		
フォトマット紙	A4	×	20	1	フォトマット紙		EPSON フォトマット紙	
Velvet Fine Art Paper (ベルベット ファイン アートペーパー)	A4	×	×	1	Velvet Fine Art Paper		Velvet Fine Art Paper	
スーパーファイン紙	A4	×	80	1	スーパーファイン紙		EPSON スーパーファイン紙	
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	×	1	1	スーパーファイン紙		EPSON スーパーファイン紙	
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	20	40 ^{*2}	1	宛名面：ハガキ宛名面		宛名面：ハガキ宛名面	
					通信面：スーパーファイン紙		通信面：EPSON スーパーファイン紙	
ミニフォトシール ^{*6}	ハガキ（16分割）	1	1	1	×	フォトシール	EPSON フォトシール ^{*7}	
フォトシールフリーカット ^{*6}	ハガキ	1	1	1	×	フォトシール	EPSON フォトシール	
アイロンプリントペーパー	A4	×	1	1	アイロンペーパー		EPSON アイロンプリントペーパー	
両面マット名刺用紙 ^{*8}	A4	×	1	1	両面マット名刺用紙		EPSON 両面マット名刺用紙	
手づくりフォトブック	A5（24穴）	×	×	1	フォトマット紙 ^{*10}		EPSON フォトマット紙	
フォトカード ＜3D フレーム＞ ^{*9}	ハガキ	×	×	1	×	×	フォトカード ＜3D フレーム＞	×

×：非対応

*1: Epson iPrint 使用時のみ

*2: 手動両面印刷時に片面に印刷済みの用紙をセットするときは 30 枚まで

*3: 手動両面印刷時に片面に印刷済みの用紙をセットするときは 20 枚まで

*4: パッケージに入っているクリーニングシートは使用できません。

*5: 印刷結果がこすれたりムラになったりするときは 1 枚ずつセットしてください。

*6: シール用紙のパッケージに入っている給紙補助シートは、本製品では使用できません。

*7: ハガキサイズ 16 分割シールに対応したアプリケーションソフトが必要。付属のソフトウェア「E-Photo」は対応。

*8: 両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト (Windows のみ対応) が必要です。

詳しくはエプソンのホームページ「よくあるご質問 (FAQ)」をご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/faq/>

🔍 製品カテゴリー → お使いの製品の順に選択し、「両面マット名刺」などのキーワード入力で検索できます。

*9: スマートフォン専用の 3D フレーム Print からのみ対応。アプリは App Store (iOS の場合) または Google Play (Android の場合) からダウンロードできます。用紙のセット方法はアプリの画面に従ってください。

*10: 応用機能のフォトブック印刷のみ対応

■ 市販の印刷用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			【用紙種類】 の設定			
		上トレイ	下トレイ	手差し 給紙	操作パネル		スマートフォン やタブレット ^{*5}	コンピューター (プリンター ドライバー)
					コピー	写真の印刷		
コピー用紙 事務用普通紙 ^{*1}	A4	×	用紙ガイ ドの 三角 マーク が示す 線まで ^{*2}	1	普通紙		普通紙	
	B5	×		1	普通紙	×		
	A5	×		1	普通紙			
	Letter	×		1	×			
	Legal	×	×	1	×			
	A6	20	20	1	×			
	ユーザー 定義サイズ	×	1 ^{*3}	1	×			
郵便ハガキ ^{*4}	ハガキ	20	40 ^{*2}	1	宛名面：ハガキ宛名面		宛名面：ハガキ宛名面	
					通信面：郵便ハガキ		通信面：郵便ハガキ	
郵便ハガキ（インク ジェット紙） ^{*4}	ハガキ	20	40 ^{*2}	1	宛名面：ハガキ宛名面		宛名面：ハガキ宛名面	
					通信面：郵便 LJ ハガキ		通信面：郵便ハガキ（インクジェ ット紙）	
郵便光沢ハガキ（写 真用） ^{*4}	ハガキ	20	40 ^{*2}	1	宛名面：ハガキ宛名面		宛名面：ハガキ宛名面	
					通信面：郵便光沢ハガキ		通信面：郵便光沢ハガキ	
往復ハガキ ^{*4}	往復ハガキ	×	20	1	郵便ハガキ		郵便ハガキ	
長形封筒 ^{*6}	長形 3 号、 4 号	×	10	1	封筒		封筒	
洋形封筒 ^{*7}	洋形 1 号、 2 号、3 号、 4 号	×	10	1	封筒		封筒	

×：非対応

*1: 穴あき用紙（一般的なルーズリーフ用紙や A4 サイズの 2 穴紙など）は、手差し給紙にセットしてください。

*2: 手動両面印刷時に片面に印刷済みの用紙をセットするときは 30 枚まで

*3: A4 サイズより長い用紙は、手差し給紙にセットしてください。

*4: 日本郵便株式会社製。慶弔用ハガキや写真店などでプリントした(写真を貼り合わせた)厚手のハガキは、手差し給紙にセットしてください。

*5: Epson iPrint 使用時のみ

*6: Windows からの印刷のみ対応

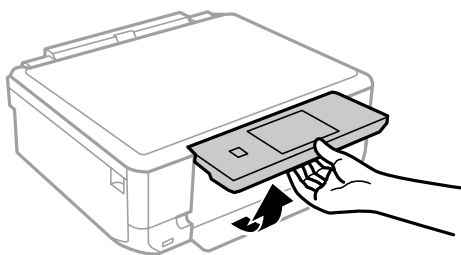
*7: 宛名面のみ対応

下トレイに用紙をセットする

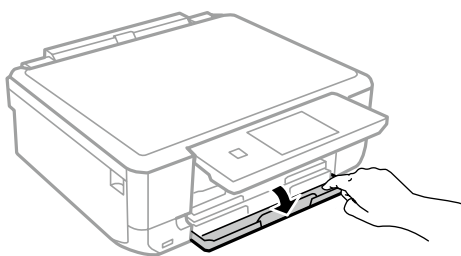
参考

排紙トレイが出ているときは、トレイの上に何も無いことを確認し、▲ボタンを押すか、手で押して戻します。

1 操作パネルを開きます。

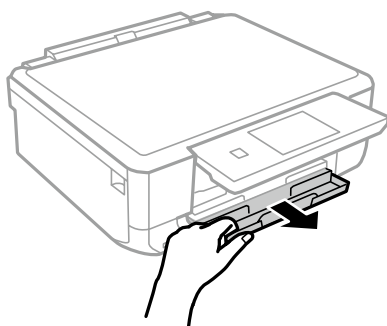


2 前面カバーを「カチッ」と音がするまで開けます。

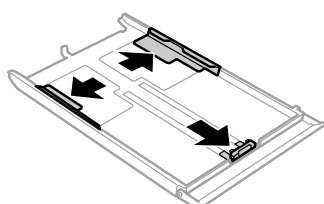


3 プリンターが動作していないことを確認して、下トレイを引き抜きます。

プリンターの画面に、用紙のセット手順が表示されます。[▼] ボタンまたはフリック操作で確認できます。

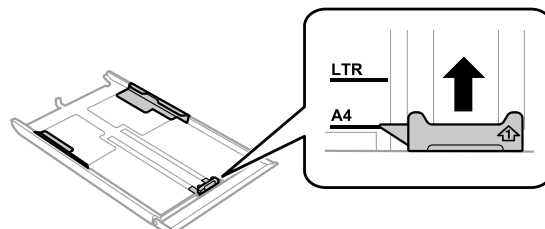


4 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。

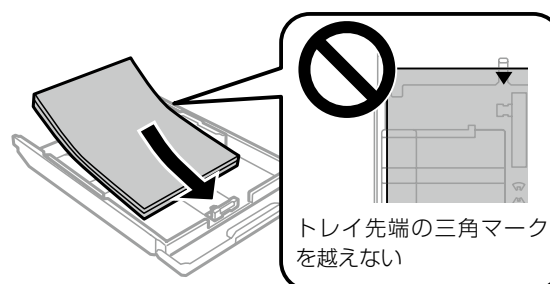


5 手前の用紙ガイドを、セットする用紙のサイズに合わせます。

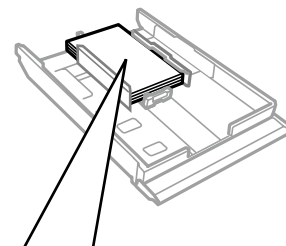
トレイには長形封筒サイズの印はありません。長形封筒をセットするときは、手順6の封筒のセット方法をご覧ください。



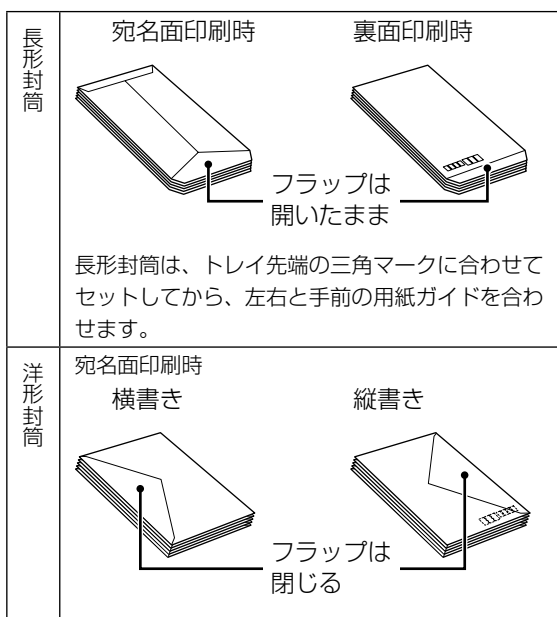
6 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。



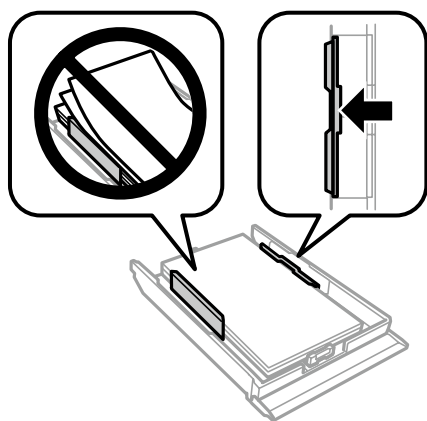
以下の用紙は向きに注意してセットしてください。



ハガキ	宛名面印刷時	通信面印刷時
往復ハガキ	印刷方向は[縦]に設定してください	
ミラオトシール	コーナークット	



7 右側の用紙ガイドを動かして、用紙の側面にガイドを合わせます。

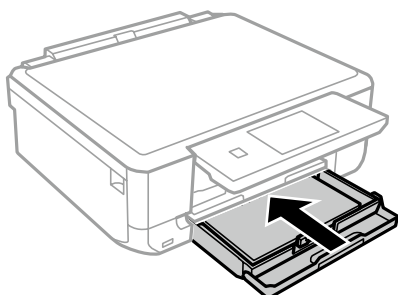


！重要

セット可能枚数を超えてセットしないでください。また、用紙ガイドの三角マークが示す線を越えないでください。



8 下トレイを差し込みます。



操作パネルには登録済みの情報が表示されます。

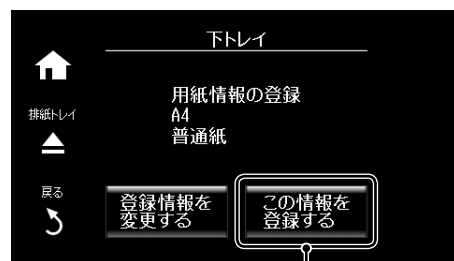


登録済みの情報

9 用紙のサイズと種類をプリンターに登録します。

ホーム画面の [セットアップ] - [プリンター設定] - [用紙の設定] - [サイズ / 種類の設定] でも登録できます。

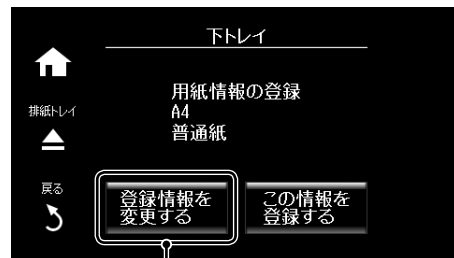
- 登録済みの用紙のまま使う：



選択する

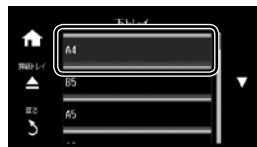
作業終了！

- セットした用紙と違うため設定を変える：

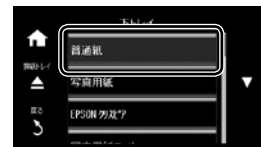


選択する

用紙サイズの画面



用紙種類の画面



用紙のサイズと種類を選択して [終了] を押す

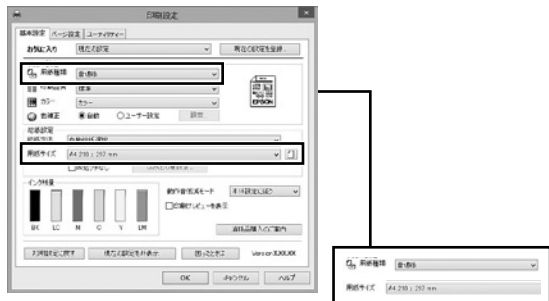
セット方法

参考

コンピュータやスマートフォンやタブレットから印刷するときは、プリンターにセットした用紙のサイズと種類に合わせてください。

＜画面例＞

プリンタードライバー



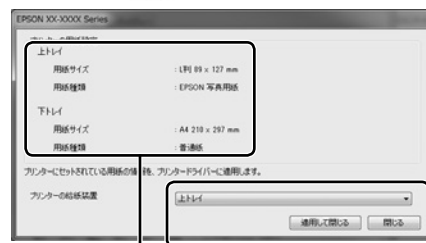
スマートフォン



プリンタードライバーの  はプリンターに登録されている用紙情報とプリンタードライバーの設定が異なるときに表示されます。クリックすると登録内容が表示されますので、プリンタードライバーを設定し直してください。



 をクリックすると、内容表示



プリンタードライバーの設定をこれに合わせる

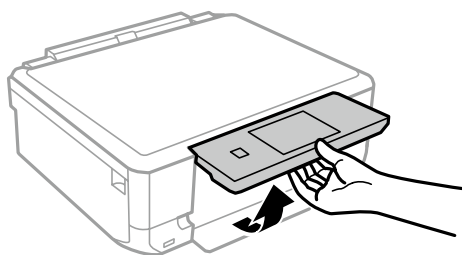
〔プリンターの給紙装置〕でトレイを選択し、〔適用して閉じる〕をクリックすると用紙のサイズと種類が反映されます。

上トレイに用紙をセットする

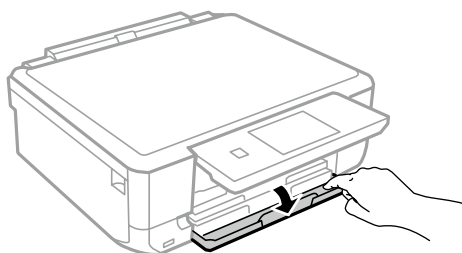
参考

排紙トレイが出ているときは、トレイの上に何もなかったことを確認し、▲ボタンを押すか、手で押して戻します。

1 操作パネルを開きます。

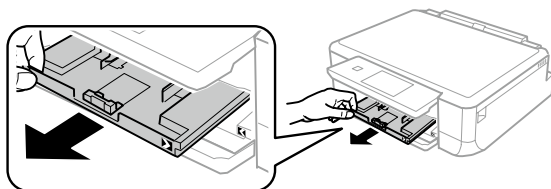


2 前面カバーを「カチッ」と音がするまで開けます。

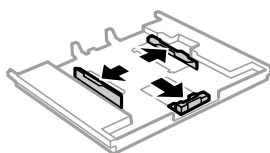


3 プリンターが動作していないことを確認して、上トレイを引き抜きます。上トレイには目印▶が付いています。

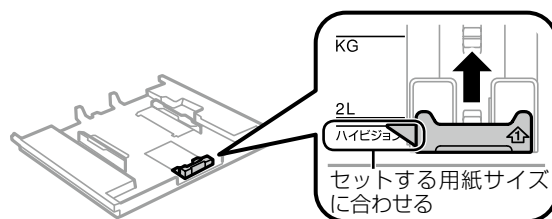
上トレイが奥に入っていて取り出せないときは、電源を入れ直すと取り出せるようになります。
プリンターの画面に、用紙のセット手順が表示されます。[▼] ボタンまたはフリック操作で確認できます。



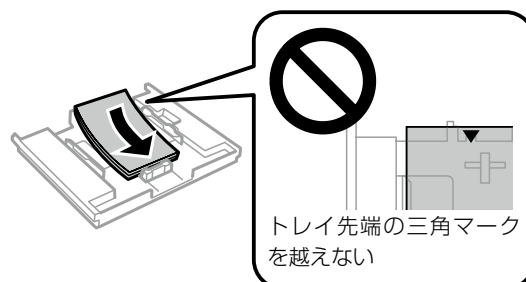
4 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。



5 手前の用紙ガイドを、セットする用紙のサイズに合わせます。



6 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。

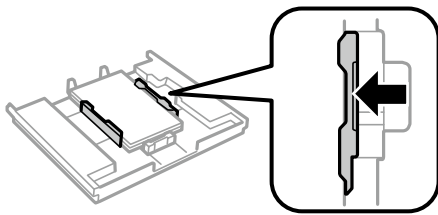


以下の用紙は向きに注意してセットしてください。

ハガキ	宛名面印刷時	通信面印刷時
ミニフォトシール	 コーナーカット	

セ
ツ
ト
方
法

- 7** 右側の用紙ガイドを動かして、用紙の側面にガイドを合わせます。

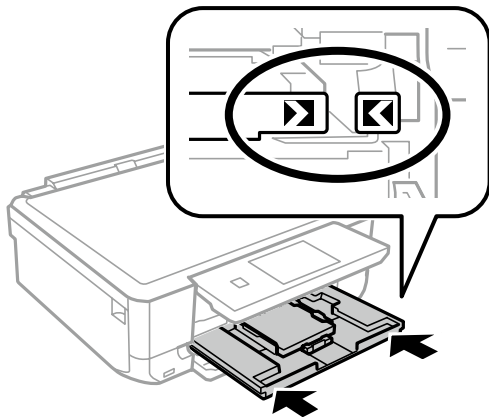


！重要

セット可能枚数を超えてセットしないでください。また、用紙ガイドの三角マークが示す線を越えないでください。

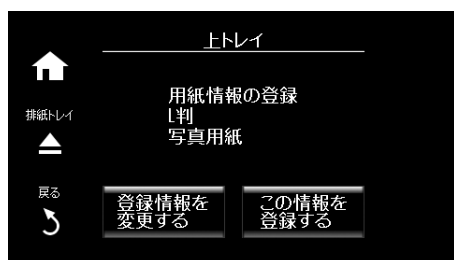
- 8** 上トレイを差し込みます。プリンター側とトレイ側のマークを合わせてください。

プリンターの画面に、現在の用紙サイズと用紙種類の設定が表示されます。



- 9** 操作パネルに表示された用紙のサイズと種類を確認し、変更しない場合は【この情報を登録する】を押して終了します。変更する場合は【登録情報を変更する】を押して、用紙のサイズや種類を選択します。下トレイのセット時と同じように操作できます。

☞ 18 ページ「下トレイに用紙をセットする」



参考

印刷を開始すると排紙トレイが自動で出てきます。▲ボタンを押すことでも出せます。

手差し給紙に用紙をセットする

！重要

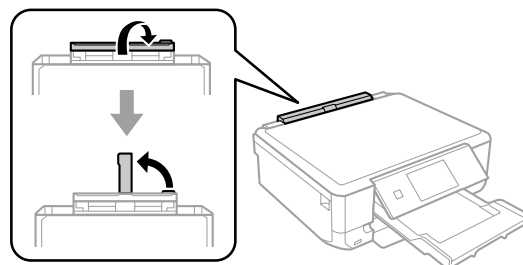
操作パネルに案内が表示されてから手差し給紙に用紙をセットしてください。表示前にセットすると、白紙で排出されます。

- 1** 以下のいずれかを行います。

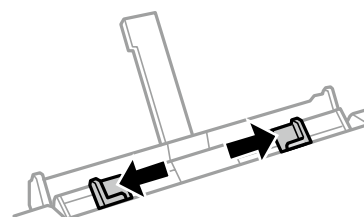
- 操作パネルから印刷する場合：
[給紙方法] で手差し給紙を選択し、その他の印刷設定をしてスタートボタンを押す
- コンピューターから印刷する場合：
[給紙方法] で手差し給紙を選択し、その他の印刷設定をして [印刷] をクリックする

- 2** プリンターの画面に準備中のメッセージが表示され、続いて用紙セットの案内が表示されたら、以下の手順に従って用紙をセットします。

- 3** 手差し給紙カバーを開け、用紙サポートを引き出します。



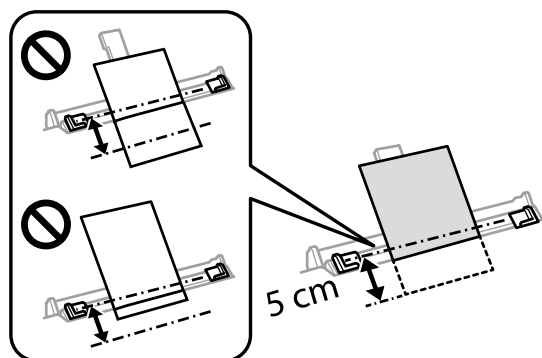
- 4** 用紙ガイドを広げます。



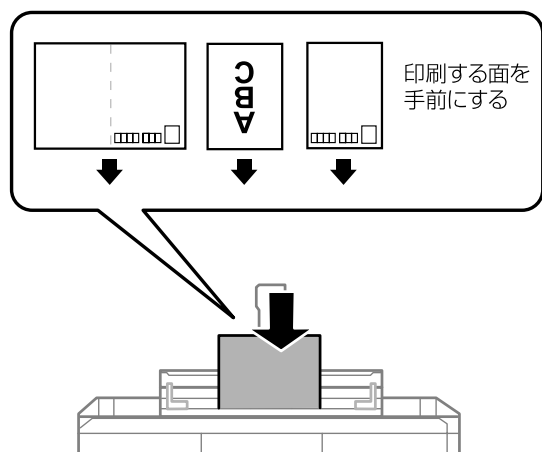
5

印刷する面を手前にして、用紙の先端を約 5cm 差し込みます。

定形紙は用紙サポートのサイズ表示に合わせてセットしてください。



以下の用紙は向きに注意してセットしてください。

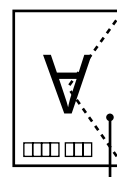
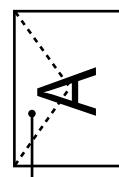


ハガキ	
バリエーター用紙	ミニフォトシール フォトカード < 3D フレーム > コーナーカット
長形封筒	フラップは開いたまま

洋形封筒

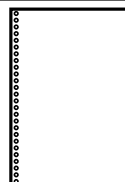
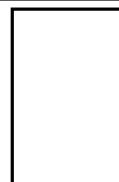
横書き

縦書き



フラップは閉じる

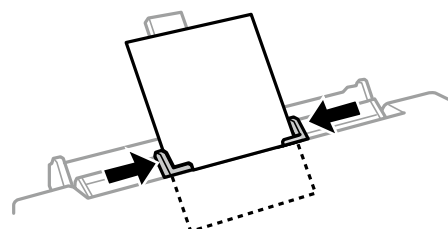
穴あき用紙



- 印刷データが穴位置にかからないように調整してください。
- 専用紙の「手づくりフォトブック」のセット方法は、操作パネルの画面に従ってください。

6

用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



7

スタートボタンを押して印刷を開始します。

セット方法

印刷用ディスク (CD/DVD) のセット

「レーベル面印刷可能」や「インクジェットプリンター対応」などと表記されている、12cm サイズのディスクに印刷できます。コンピュータからの印刷には、付属の「Epson Print CD (エプソン プリント シーディー)」を使います。

ディスクをセットする

！重要

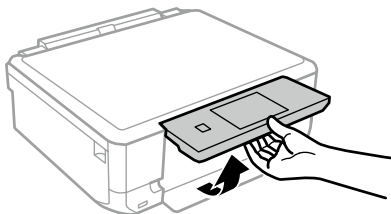
ディスク挿入のメッセージが表示されるまでは、ディスクをセットしないでください。表示前にセットすると、エラーになってディスクトレイが排出されます。

1 コンピューターから印刷データを送信するか、操作パネルでディスク印刷のメニューを選択して画面の指示に従います。

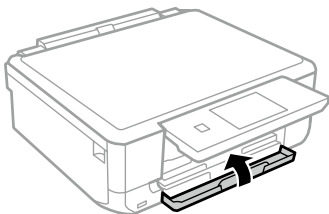
2 プリンターの画面に準備中のメッセージが表示され、続いてディスクセットの手順が表示されたら、以下の手順に従ってディスクをセットします。

排紙トレイが出ているときは、▲ボタンを押すか、手で押して完全に収納してください。

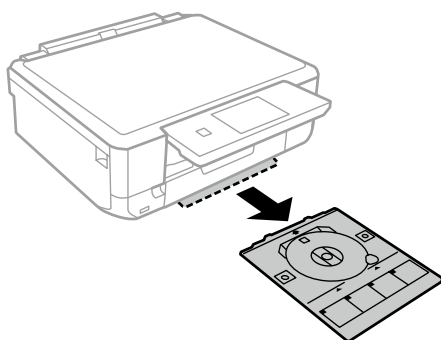
3 操作パネルを開きます。



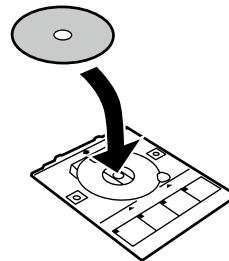
4 前面カバーを閉めます。



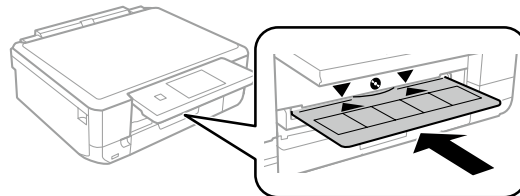
5 プリンターの底面に収納されているディスクトレイを取り出します。



6 印刷する面を上にして、ディスクトレイにディスクを載せます。ディスクの中央付近を押さえてセットしてください。



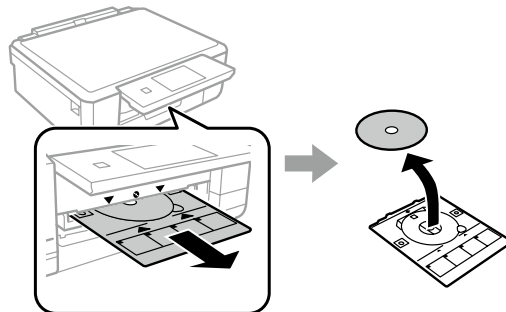
7 ディスクトレイをプリンターに挿入します。プリンター側とトレイ側の三角マークを合わせてください。



8 操作パネルの「準備終了」を選択して、「確認」を押します。

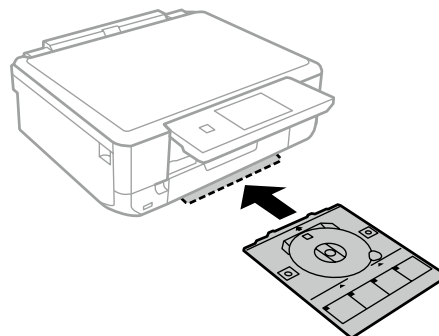
ディスクを取り出す

1 印刷終了後にディスクトレイが自動で排出されたら引き抜いて、ディスクを取り出します。



2 「確認」を押します。

3 ディスクトレイをプリンターの底面に収納します。



！重要

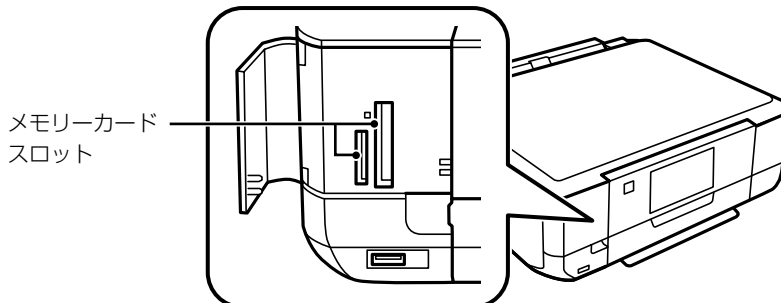
ディスクトレイをプリンターにセットした状態で、電源の「入」「切」や、プリントヘッドのクリーニングなどをするると、プリントヘッドとトレイ先端が接触して故障するおそれがあります。

メモリーカードのセット

対応メモリーカードは 2015 年 5 月現在の情報です。サポートする最大容量は『ユーザーズガイド』-「対応メモリーカードの仕様」を確認してください。最新情報はエプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ）」でご確認ください。

<http://www.epson.jp/support/faq/>

🔗 製品カテゴリー → お使いの製品の順に選択し、「対応メモリー」などのキーワード入力で検索できます。



1 メモリーカードをプリンターにセットします。

データの読み込みが開始されてランプが点滅します。読み込みが終了するとランプは点灯状態になります。メモリーカードは奥まで完全には入りきりません。また、カバーは開けたまま使用します。

左側のスロット		右側のスロット	
	メモリースティック Duo メモリースティック PRO Duo メモリースティック PRO HG Duo マジックゲートメモリースティック Duo		コンパクトフラッシュ
	メモリースティック マイクロ *		マイクロドライブ
	miniSD カード* miniSDHC カード* microSD カード* microSDHC カード* microSDXC カード*		
	SD メモリーカード SDHC メモリーカード SDXC メモリーカード		

*: アダプター無しでセットできるメモリーカードと同じサイズのアダプターを装着してください。装着せずにセットすると、カードが取り出せなくなるおそれがあります。

2 印刷などが終わったら、ランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードを取り出します。

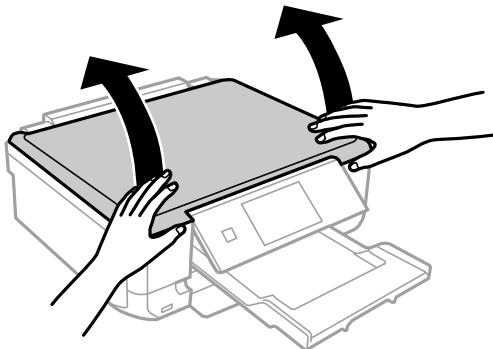
！重要

ランプ点滅時（通信中）にメモリーカードを取り出すと、保存されているデータが壊れることがあります。

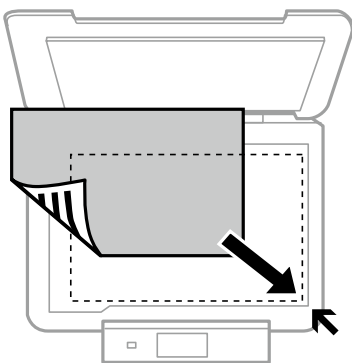
原稿のセット

原稿台（ガラス面）には A4 サイズまでの原稿をセットできます。ディスクや本などの厚い原稿もセットできます。

1 原稿カバーを開けます。

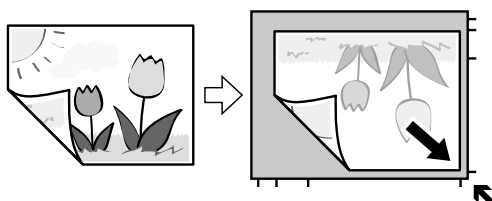


2 スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を置きます。

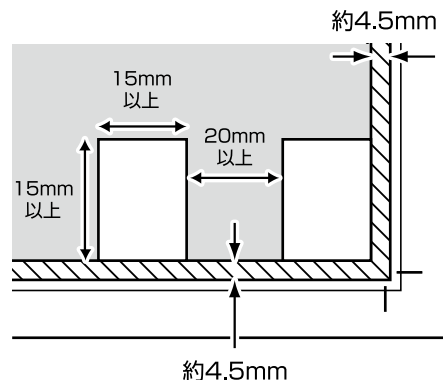


■ 文書などの原稿

原稿台の端から 1.5 mm の範囲はスキャンできないため、離して置きます。

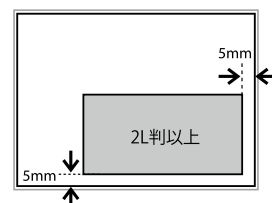
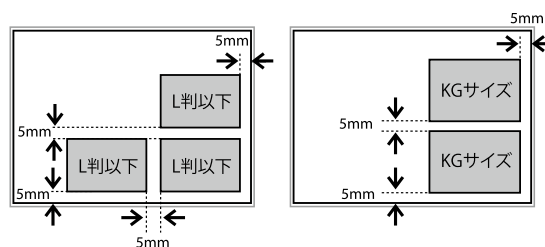


- EPSON Scan の「全自動モード」またはサムネイルプレビューでのスキャン時
原稿台の端から 4.5mm 離して置きます。
複数の写真を並べるときは、写真と写真の間を 20mm 以上離します。対応する最小サイズは 15 × 15mm です。



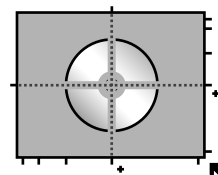
■ 写真コピー時

原稿台の端から 5mm 離して置きます。
最大 3 枚の写真を同時にコピーできます。写真と写真の間も 5mm 離してください。サイズが異なる写真も同時に置けます。対応する最小サイズは 30 × 40mm です。



■ ディスクコピー時

ディスクを原稿台の中央に置きます。多少位置がずれても自動で調整されます。



3 原稿カバーをゆっくり閉めます。

本などの厚い原稿をセットしているときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。

4 コピーやスキャンが終わったら、原稿を取り出します。

原稿を長時間セットしたままにすると、原稿台に貼り付くことがあります。

コピー

コピーの基本手順（標準コピー）

用紙トレイから給紙する場合

1 用紙トレイに印刷用紙をセットします。

操作パネルの[▼]ボタンまたはフリック操作で、セット手順が確認できます。セット後に表示される画面で用紙のサイズと種類を登録すると、印刷設定に反映されます。

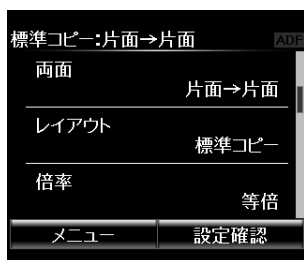
2 原稿台に原稿をセットします。

3 操作パネルで【コピー】を選択します。

4 [-] [+] でコピー枚数を設定し、カラーコピーかモノクロコピーかを選択します。



5 [▼] ボタンまたはフリック操作で、その他の設定項目を表示させて、上から順に設定します。



- コピー濃度：コピー結果が薄いときは[▶]ボタンを押して濃度を上げます。こすれが発生するときは[◀]ボタンを押して濃度を下げます。

以下の設定を変更するには、項目を選択して、設定値を選択します。

- 背景除去：原稿の元の色（背景色）を検知して薄くします。背景色が濃い場合は検知しないことがあります。

- 両面：例えば、2枚の原稿を1枚の用紙の両面にコピーするときは[片面→両面]に設定します。
- レイアウト：コピーのレイアウトを選択します。両面の設定によって選べるレイアウトが異なります。
☞ 29ページ「いろいろなレイアウトでコピーする」
- 倍率：コピー倍率を選択して、原稿を拡大または縮小してコピーします。
☞ 30ページ「倍率を変えてコピーする」
- 用紙サイズ：印刷用紙のサイズを選択します。
- 用紙種類：印刷用紙の種類を選択します。
- 給紙方法：給紙装置を選択します。
- 原稿種：原稿の種類（文字・写真）を選択します。
- 印刷品質：[エコノミー]を選択すると速く印刷できますが、印刷濃度は薄くなります。[きれい]を選択すると高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。
- 原稿の向き：原稿の向きを選択します。
- 印刷とじ位置：コピー結果のとじ位置を選択します。
- フチなしはみ出し量：フチなし印刷では、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。ここでは、はみ出させる度合いを選択できます。
- 両面・乾燥時間：両面コピー時の乾燥時間を選択します。こすれが発生するときは、長めに設定してください。
- 設定クリア：コピーに関する設定値を購入時の状態に戻します。

6 [設定確認] を押して、スタートボタンを押します。

以上で終了です。

手差し給紙から給紙する場合

用紙は、コピーを開始してから、画面の案内に従って1枚ずつセットします。

- 1 原稿台に原稿をセットします。
- 2 操作パネルで【コピー】を選択します。
- 3 コピーの設定をします。
 - 用紙サイズ： セットする用紙のサイズ
 - 用紙種類： セットする用紙の種類
 - 給紙方法： 【手差し給紙】
- 4 【設定確認】を押して、スタートボタンを押します。
画面に準備中のメッセージが表示されます。
- 5 画面に用紙セットの案内が表示されたら、手差し給紙に用紙をセットします。
【セット方法】を押すと、セット手順が確認できます。
- 6 スタートボタンを押します。

以上で終了です。

いろいろなコピー機能

ディスクレーベルにコピーする

ディスクレーベルの他に写真などの四角い原稿も、ディスクレーベルにコピーできます。

- 1 ホーム画面で【コピー】を選択します。
- 2 【メニュー】を押して【ディスクレーベルにコピー】を選択します。
- 3 画面を参照して原稿をセットし、【次へ】を押します。
- 4 外径と内径の印刷領域を設定して【次へ】を押します。



外径は114～120mmまで、内径は18～46mmまで1mm刻みで調整できます。

- 5 【ディスクレーベルに印刷する】を選択します。
試し印刷するときは、用紙トレイにA4サイズの普通紙をセットしてください。ディスクレーベルに印刷する前にイメージを確認できます。
- 6 準備中の画面に続いてディスクセットの手順が表示されたら、ディスクをセットします。
操作パネルの【▼】ボタンまたはフリック操作で、セット手順が確認できます。排紙トレイが出ているときは、▲ボタンを押して収納してください。
- 7 ディスクをセットしたら、【準備終了】を押して【確認】を押します。
- 8 コピー設定をして、スタートボタンを押します。
印刷が終了するとディスクトレイが排出されます。
- 9 ディスクトレイを引き抜いて、ディスクを取り出します。【確認】を押します。
ディスクトレイはプリンターの底面に収納しておいてください。

以上で終了です。

写真をコピーする

複数枚の写真を同時にコピーできます。また、色あせた写真の色も復元できます。

- 1 プリンターに印刷用紙をセットします。
- 2 操作パネルで【コピー】を選択します。
- 3 【メニュー】を押して【写真コピー】を選択します。
- 4 色あせている写真の色を復元するかどうかを選択します。

5 画面に表示された原稿の置き方を確認して、写真を原稿台にセットします。

6 スタートボタンを押します。
写真がスキャンされて、画面に表示されます。

7 [設定変更・確認] を押し、用紙サイズや用紙種類などの設定を確認して、必要に応じて変更します。[▲] [▼] で設定項目を選択し、設定を変更して [次へ] を押します。

参考

[メニュー] を押すと写真の色補正などができます。写真の一部を拡大して印刷したいときは [写真ズーム] を選択して設定します。[▲] [▼] [◀] [▶] で印刷範囲枠を移動させ、[-] [+] で枠のサイズを変更します。

8 スタートボタンを押します。

以上で終了です。

いろいろなレイアウトでコピーする

レイアウトを指定してコピーできます。
両面の設定によって選べるレイアウトが異なります。

● 標準コピー

周囲に約 3mm の余白あり（フチあり）でコピーします。



余白あり

● フチなしコピー

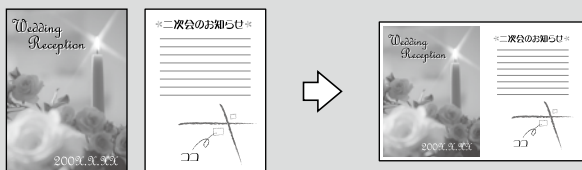
余白なし（フチなし）でコピーします。



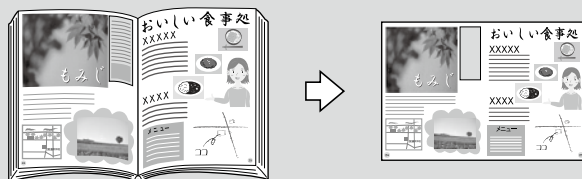
余白なし

● A4 原稿を 2 アップ／B5 原稿を 2 アップ

2 枚の原稿（A4 または B5 サイズ）を、1 枚の A4 サイズの用紙に 2 面割り付けでコピーします。



- A4-Book を 2 アップ／B5-Book を 2 アップ
本（A4 または B5 サイズ）の見開き 2 ページ分の原稿を、1 枚の A4 サイズの用紙に 2 面割り付けでコピーします。

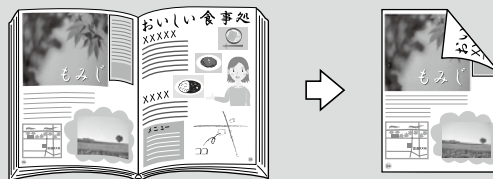


- ミラーコピー（画像を左右反転してコピー）
アイロンプリントペーパーに印刷するときに便利です。



● BOOK 両面

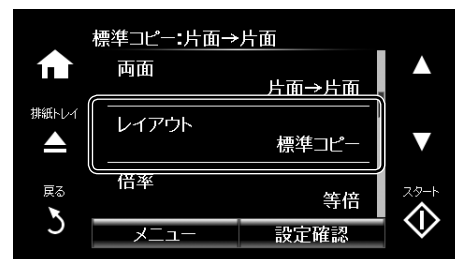
A4 または B5 サイズの冊子などで、向きを変えてセットした 2 ページ分の原稿を、1 枚の用紙の両面にコピーします。両面設定で [片面→両面] にしたときのみ選択できます。



1 原稿台に原稿をセットします。

2 操作パネルで [コピー] を選択します。

3 [レイアウト] を選択します。



4 コピーするレイアウトを選択します。

この後は、画面の案内に従って操作してください。

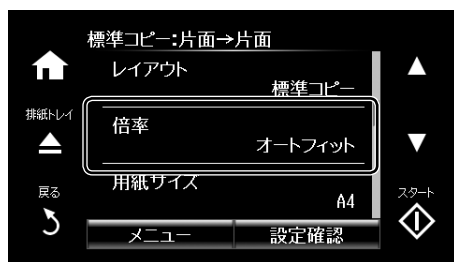
以上で終了です。

倍率を変えてコピーする

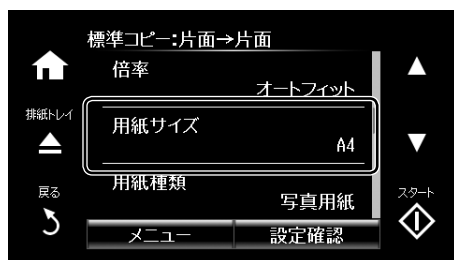
[L 判→A4]、[2L 判→ハガキ] など定形用紙に合わせた倍率で拡大 / 縮小コピーできます。

例えば、L 判の写真原稿を A4 の写真用紙に拡大コピーする手順は以下の通りです。

- 1 下トレイに A4 の写真用紙をセットします。
セット後に表示される画面で用紙のサイズと種類を登録すると、印刷設定に反映されます。
 - 用紙サイズ：A4
 - 用紙種類：写真用紙
- 2 原稿台に原稿をセットします。
- 3 操作パネルで [コピー] を選択します。
- 4 操作パネルの [▼] ボタンまたはフリック操作で、[倍率] を選択します。
- 5 [オートフィット] または [L 判→A4] を選択します。



- 6 用紙のサイズと種類を確認します。



- 7 [設定確認] を押して内容を確認し、スタートボタンを押します。

以上で終了です。

メモリーカードから写真を印刷

写真印刷の基本手順

用紙トレイから給紙する場合

- 1 用紙トレイに印刷用紙をセットします。
セット後に表示される画面で用紙の登録をすると、印刷設定に反映されます。
- 2 メモリーカードをセットします。
- 3 操作パネルで「写真の印刷」を選択します。
- 4 写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択します。



参考

- 写真データがたくさんあるときは、[メニュー]を押して「写真絞り込み」などでデータを絞り込むと選択しやすくなります。
- [田]を押すと一覧表示される写真の数を変更できます。
⑤ ページ「写真一覧（多面）表示画面の使い方」

5 写真と印刷枚数を設定します。

- ① [◀] [▶] またはフリック操作で、印刷する写真を表示させて、
- ② [-] [+] で印刷枚数を設定して写真を選択します。
複数の写真を選択するときは、①、②の手順を繰り返します。



参考

- 自動画質補正の設定や Exif 情報を表示できます。
⑥ ページ「写真1面表示画面の使い方」
- [メニュー]を押すと、写真の色補正やズーム印刷ができます。

自動画質補正：

自動画質補正では、エプソン独自の画像解析、処理技術の「オートファイン!EX」を用いて自動的に画像を高画質にして印刷します。[P.I.M.]では、PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）機能搭載のデジタルカメラが写真データに付加した、プリント指示情報を元に補正します。

赤目補正：

赤く撮影された目の色を補正します。元のファイルは補正しません。画像によっては赤目以外の部分が補正されることがあります。

明るさ調整：

画像全体の明るさを調整します。

コントラスト：

画像の明るい部分と暗い部分の差を調整します。

シャープネス：

画像の輪郭を強調したりぼかしたりします。

鮮やかさ調整：

画像の鮮やかさを調整します。

フィルター設定：

セピア、モノクロのフィルターをかけて印刷します。

写真ズーム：

写真の一部を拡大して印刷します。

6 「設定変更・確認」を押して、印刷の設定をします。

フチなし設定、日付や撮影情報を入れて印刷する設定ができます。

7 「設定確認」を押して、スタートボタンを押します。

以上で終了です。

手差し給紙から給紙する場合

用紙は、印刷を開始してから、画面の案内に従って1枚ずつセットします。

- 1 メモリーカードをセットします。
- 2 操作パネルで【写真の印刷】を選択します。
- 3 写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択します。
- 4 印刷する写真を表示させ、[-] [+] で印刷枚数を設定して写真を選択します。
- 5 【設定変更・確認】を押して、印刷の設定をします。
 - 用紙サイズ： セットする用紙のサイズ
 - 用紙種類： セットする用紙の種類
 - 給紙方法： 【手差し給紙】
- 6 【設定確認】を押して、スタートボタンを押します。
画面に準備中のメッセージが表示されます。
- 7 画面に用紙セットの案内が表示されたら、手差し給紙に用紙をセットします。
【セット方法】を押すと、セット手順が確認できます。
- 8 スタートボタンを押します。

以上で終了です。

写真をいろいろなレイアウトで印刷する

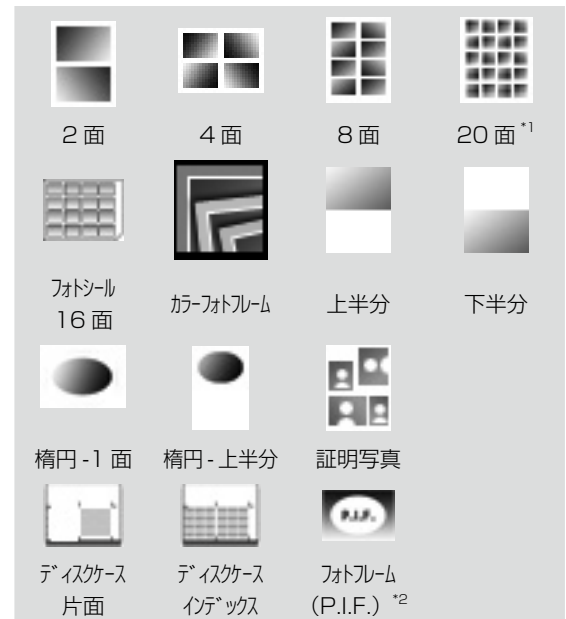
1枚の用紙に複数枚の写真を面付けするレイアウト、ミニフォトシール（フォトシール16面）や証明写真用のレイアウトなど、いろいろなレイアウトで印刷できます。

- 1 印刷用紙をセットします。
セット後に表示される画面で用紙の登録をすると、印刷設定に反映されます。
- 2 メモリーカードをセットして、操作パネルで【写真の印刷】を選択します。

- 3 写真選択（一覧表示）画面で【メニュー】を押します。



- 4 【いろいろなレイアウトの印刷】を選択して、レイアウトを選択します。



*1：各写真の下にコマ番号や日付が印刷されます。

*2：メモリーカードに P.I.F. フレームが保存されているときに表示されます。

この後は、画面の案内に従って操作してください。

写真をディスクレーベルに印刷する

写真を選んでディスクレーベル面に直接印刷できます。複数枚の写真をレイアウトすることもできます。

1 メモリーカードをセットします。

2 機能選択画面で【ディスクレーベルに印刷】を選択します。

メニューが表示されないときは、ホーム画面で【写真の印刷】を選択し、写真選択（一覧表示）画面で【メニュー】を押してください。

3 レイアウトを選択します。

【レーベル 1 面】【レーベル 4 面】【レーベル パラエティー】が選べます。

4 画面を確認して【次へ】を押します。【レーベル 4 面】では、写真を自動で配置するか自分で配置するかを選択します。

5 写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択します。

6 印刷する写真と枚数を設定して【次へ】を押します。【レーベル 4 面】で配置する位置を指定するときは、【◀】【▶】で印刷する写真を表示させて、【この写真を配置】を押します。空白にしたいときは【空白を配置】を押します。最後に【配置終了】を押します。



【メニュー】を押すと、写真の色補正やズーム印刷ができます。

7 外径と内径の印刷領域を設定して【次へ】を押します。



外径は 114 ～ 120mm まで、内径は 18 ～ 46mm まで 1mm 刻みで調整できます。

8 【ディスクレーベルに印刷する】を選択します。
試し印刷するときは、用紙トレイに A4 サイズの普通紙をセットしてください。ディスクレーベルに印刷する前にイメージを確認できます。

9 準備中の画面に続いてディスクセットの手順が表示されたら、ディスクをセットします。
操作パネルの【▼】ボタンまたはフリック操作で、セット手順が確認できます。排紙トレイが出ているときは、▲ボタンを押して収納してください。

10 ディスクをセットしたら、【準備終了】を押して【確認】を押します。

11 印刷濃度などの設定をして、スタートボタンを押します。
印刷が終了するとディスクトレイが排出されます。

12 ディスクトレイを引き抜いて、ディスクを取り出します。【確認】を押します。
ディスクトレイはプリンターの底面に収納しておいてください。

以上で終了です。

写真に手書き文字を合成して印刷する

メモリーカード内の写真を選択して手書き合成シートを印刷し、文字やイラストを記入してスキャンすると、その文字やイラストが入った写真が印刷できます。



1 メモリーカードをセットします。

2 操作パネルで【手書き合成シート印刷】 - 【手書き合成シートを印刷する】の順に選択します。

3 写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択します。

4 【◀】【▶】またはフリック操作で、印刷する写真を選択して、【次へ】を押します。

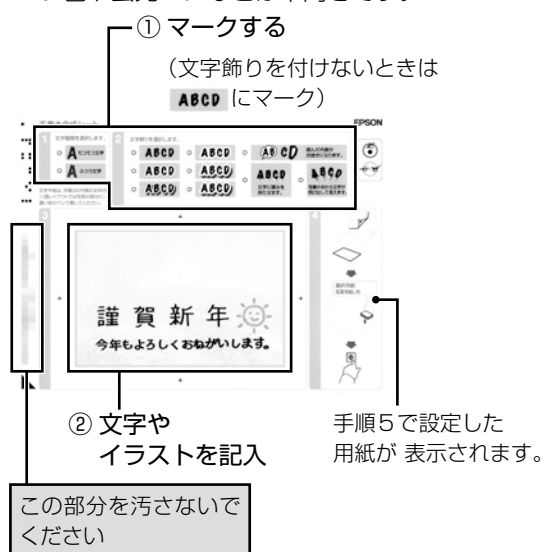
5 合成写真を印刷するときの用紙サイズやレイアウトなどの印刷設定をして、[次へ]を押します。

6 手書き合成シート（テンプレート）を印刷するために、下トレイに A4 サイズの普通紙をセットします。

7 スタートボタンを押します。
手書き合成シートが印刷されます。

8 手書き合成シートの説明に従って、手書き合成シートに文字やイラストを手書きします。

- ① HB などの濃い鉛筆で、[文字種類] と [文字飾り] にマークします。
- ② ペンなどで文字やイラストを書き込みます。淡い色や蛍光ペンなどは向きです。



9 手順5で設定した用紙を上トレイにセットします。

排紙トレイが出ているときは、▲ボタンを押して収納してください。

10 操作パネルで [手書き合成シートを使ってプリントする] を選択します。

11 画面を参照して手書き合成シートを原稿台にセットし、[次へ]を押します。

12 印刷枚数を設定して、スタートボタンを押します。

以上で終了です。

オーダーシートを使って印刷する

複数の写真をそれぞれ印刷枚数を変えて一度に印刷したいときに使うと便利です。メモリーカード内の写真を一覧できるオーダーシートを A4 サイズの普通紙に印刷し、印刷する写真や枚数などにマークを付けてスキャンすると、マークした写真を簡単に印刷できます。



1 メモリーカードをセットして、操作パネルで [写真の印刷] を選択します。

2 写真選択（一覧表示）画面で [メニュー] を押します。

3 [オーダーシートを使って印刷] を選択します。

4 [オーダーシートを印刷する] を選択します。

5 メモリーカード内の写真が日付順に 30 枚ずつのグループに分けられて表示されます。一番上に表示されているのが最新の日付で保存されたものです。グループを選択して [次へ] を押します。



6 下トレイに A4 サイズの普通紙をセットします。

セット後に表示される画面で用紙のサイズや種類を登録すると、印刷設定に反映されます。

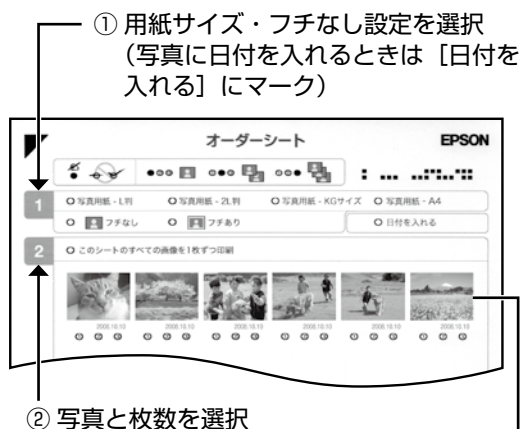
- 用紙サイズ： A4
- 用紙種類： 普通紙

7 スタートボタンを押してオーダーシートを印刷します。

8

オーダーシートに記入します。

HB などの濃い鉛筆でマークしてください。



オーダーシート 1 枚には最大
30 枚の写真が印刷されます。

9

【オーダーシートから写真プリント】を選択します。

必要に応じて印刷設定を変更して「次へ」を押します。

10

▲ボタンを押して排紙トレイを収納します。

11

オーダーシートにマーキングした用紙を、用紙トレイにセットします。

セット後に表示される画面で用紙のサイズや種類を登録すると、印刷設定に反映されます。

12

画面を参照してオーダーシートを原稿台にセットし、「次へ」を押します。

13

スタートボタンを押します。

以上で終了です。

全ての写真をインデックス印刷する

メモリーカード内の写真を一覧で印刷できます。



1

メモリーカードをセットして、操作パネルで【写真の印刷】を選択します。

2

写真選択（一覧表示）画面で【メニュー】を押します。

3

【全ての写真をインデックス印刷】を選択します。

4

必要に応じて用紙や印刷の設定をします。

5

【設定確認】を押して、スタートボタンを押します。

以上で終了です。

スライドショーを見ながら印刷する

メモリーカード内の写真をスライドショーで確認しながら、選択して印刷できます。



1

メモリーカードをセットして、操作パネルで【写真の印刷】を選択します。

2

写真選択（一覧表示）画面で【メニュー】を押します。

3

【スライドショー】を選択します。

4

スライド表示中の画面をタッチして一時停止し、【写真選択】を選択します。



5

【設定変更・確認】を押して、印刷の設定をします。

フチなし設定、日付や撮影情報を入れて印刷する設定ができます。

6

【設定確認】を押して、スタートボタンを押します。

以上で終了です。

ナチュラルフェイス（小顔 / 美白）に補正して印刷する

メモリーカード内の人物写真に小顔や美白の補正効果を加えて印刷できます。

- 1 メモリーカードをセットして、操作パネルで【写真の印刷】を選択します。
- 2 写真選択（一覧表示）画面で【メニュー】を押します。
- 3 【ナチュラルフェイス（小顔 / 美白補正）】を選択します。
- 4 補正する写真を選択して、【次へ】を押します。
- 5 補正する項目（小顔または美白）や、補正の強さを選択して、【次へ】を押します。
- 6 画面の案内に従って進み、補正の効果を確認します。
- 7 【次へ】を押して進み、必要に応じて用紙や印刷の設定をします。
- 8 【設定確認】を押して、スタートボタンを押します。

以上で終了です。

こだわりの写真作品に仕上げる

こだわりの写真作品作り「①写真を選ぶ ②仕上げて印刷する」がプリンターだけで簡単にできます。

①作品にする写真を選ぶ

撮影情報付き印刷では、撮影日時やシャッタースピードなどの Exif 情報と共に写真を一覧印刷できるので、撮影時の情報を確認しながらベストショットが選べます。

- 1 プリンターにメモリーカードをセットします。
- 2 操作パネルで【作品印刷】を選択します。
- 3 【撮影情報付き印刷】を選択します。
- 4 6 面や 20 面などのレイアウトを選択します。
- 5 印刷設定をして【設定確認】を押します。
手差し給紙から給紙するときは、給紙方法で【手差し給紙】を選択してください。
- 6 写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択し、写真の 1 面表示画面で【この写真を選択 / 解除】を押して（チェックを入れて）印刷する写真を選択します。多面レイアウトは【◀】【▶】で写真を選択し、【この写真を選択 / 解除】を押して、必要枚数分の写真を選択します。

参考

- 全ての写真を一括で選択したいときは、写真選択（一覧表示）画面で【メニュー】 - 【写真の選択方法】 - 【全ての写真を選択】の順に押します。
- 写真データがたくさんあるときは、写真選択（一覧表示）画面で【メニュー】 - 【写真絞り込み】の順に押してデータを絞り込むと選択しやすくなります。

- 7 プリンターに印刷用紙をセットします。
 - 用紙トレイのセット後に表示される画面で用紙の設定をすると、印刷設定に反映されます。
 - 手差し給紙から給紙するときは、スタートボタンを押してから用紙をセットしてください。
- 8 スタートボタンを押します。

9

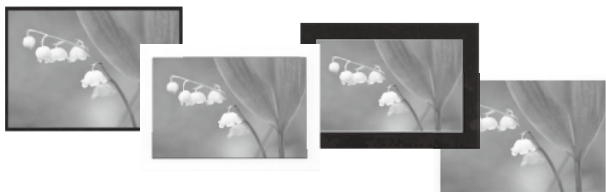
印刷された撮影情報付きの写真を確認して、作品にする写真を決めます。



以上で終了です。

②フチを付けて作品に仕上げる

フチの設定をして印刷すると、見栄えの良い作品に仕上がられます。



1

プリンターにメモリーカードをセットします。

2

操作パネルで[作品印刷] - [フチをつけて印刷]を選択します。

3

写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択します。

4

作品にする写真を表示し、[-] [+] で印刷枚数を設定します。

5

【設定変更・確認】を押して、印刷の設定をします。

- 給紙方法：手差し給紙から給紙するときは[手差し給紙]を選択します。
- フチ：白または黒のフチが選べます。黒いフチは写真の印象を引き締められます。写真の周りに枠を付けると、写真とフチの境界が強調されます。
- フチの太さ：選択したフチの太さ（幅）を設定します。枠線の太さは変更できません。

参考

画像の全てを印刷したいときは、[トリミング]を[しない]に設定してください。[する]に設定すると、画像データと印刷領域の縦横比が異なる場合、印刷領域からはみ出る部分が切り取られます。

6

プリンターに印刷用紙をセットします。

- 用紙トレイのセット後に表示される画面で用紙の設定をすると、印刷設定に反映されます。
- 手差し給紙から給紙するときは、スタートボタンを押してから用紙をセットしてください。

7

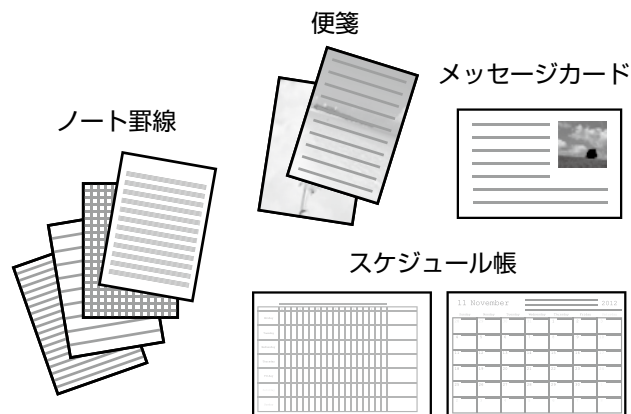
スタートボタンを押します。

以上で終了です。

応用機能で印刷する

オリジナルの便箋やスケジュール表、メッセージカードなどを印刷

【フォーム印刷】では、一般的な罫線入り用紙やスケジュール表、オリジナルの便箋やメッセージカードなどを簡単に印刷できます。



1 用紙トレイに印刷用紙をセットします。

2 便箋やメッセージカードにお手持ちの画像を入れて印刷したいときは、画像が入ったメモリーカードをセットします。

3 操作パネルで【応用機能】 - 【フォーム印刷】の順に選択して、印刷したい項目を選択します。

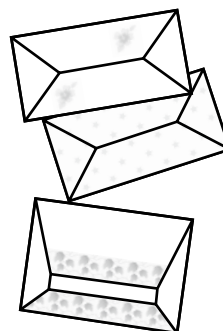
- ノート罫線：ノート罫線やマス目、五線譜などを印刷します。
- 便箋：メモリーカード内の写真を背景にした便箋を印刷します。文字が書けるように写真は薄く印刷されます。
- スケジュール表：週間または月間のスケジュール表を印刷します。月間スケジュールを印刷するときは年月を指定します。
- メッセージカード：プリンター内蔵の画像またはメモリーカード内の写真を配置したメッセージカードを印刷します。

4 この後は画面の案内に従って印刷します。

以上で終了です。

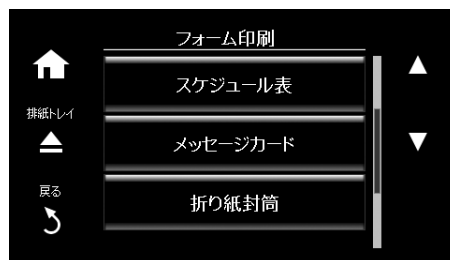
オリジナルの封筒を印刷する

プリンター内蔵の画像でオリジナルの封筒が作れます。同じ画像でメッセージカードを印刷すれば、封筒とおそろいになります。



1 操作パネルで【応用機能】 - 【フォーム印刷】の順に選択します。

2 【折り紙封筒】を選択します。

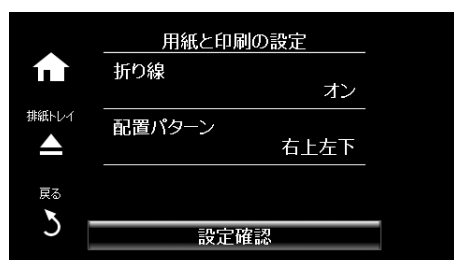


3 【封筒】を選択します。

- 折り紙封筒：
【封筒】では、プリンター内蔵の画像を配置した封筒の展開図を、A4サイズ用の紙に印刷します。【折り線】を有効にすると、封筒の展開図に折り線を印刷できます。
【封筒の折り方】では、封筒の折り方を示したシートをA4サイズの用紙に印刷します。このシートを封筒の展開図に重ねて折りたたむと封筒ができて上がります。

4 封筒に印刷する画像を選択します。

5 必要に応じて印刷位置と折り線の有無を変更します。



参考

折り線を有効にすると、折り方を示した封筒を印刷できます。印刷後に線に沿って折ると封筒ができます。

6 [設定確認] を押します。

選択した画像と印刷位置、折り線印刷の情報が表示されます。

7 設定内容を確認して [次へ] を押します。

8 封筒のサイズを選択します。

9 画面のメッセージを確認して、下トレイに A4 サイズの普通紙をセットします。

セット後に表示される画面で用紙の登録をします。

- 用紙サイズ：A4
- 用紙種類：普通紙

10 [次へ] を押します。

11 印刷枚数を設定して、スタートボタンを押します。

以上で終了です。

塗り絵印刷

写真やイラストなどから輪郭だけを抜き出した下絵を印刷します。ペンなどで色を塗ってお楽しみください。



参考

塗り絵印刷に使用する原稿（著作物）は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

1 メモリーカードをセットして、操作パネルで [応用機能] - [塗り絵印刷] の順に選択します。

2 原稿をスキャンして下絵にするか、メモリーカード内の写真を下絵にするかを選択します。

- 原稿をスキャンして下絵にする：原稿台に原稿をセットして、用紙や線の濃さなどを設定して印刷します。
- メモリーカード内の写真を下絵にする：下絵にする写真を選択し、用紙や線の濃さなどを設定して印刷します。

3 この後は画面の案内に従って印刷します。

以上で終了です。

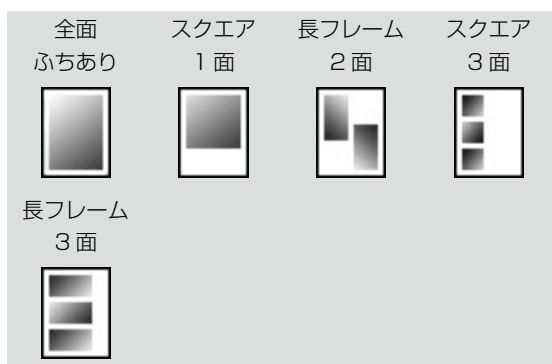
フォトブック印刷

メモリーカード内の写真をエプソンの「手づくりフォトブック」で印刷して、アルバムを作成できます。
この印刷は手差し給紙のみ対応です。



1 メモリーカードをセットして、操作パネルで【応用機能】-【フォトブック印刷】の順に選択します。

2 印刷するレイアウトを選択します。



3 とじ位置を選択します。



4 写真を自動で配置するか自分で配置するかを選択します。【全面ふちあり】や【スクエア 1面】を選択したときは、メッセージを確認して【次へ】を押します。

5 印刷する写真と枚数を設定して【次へ】を押します。自分で写真を配置するときは、【◀】【▶】で印刷したい写真を表示させてから、【この写真を配置】を押します。空白にしたいときは【空白を配置】を押します。

6 必要に応じて用紙と印刷の設定をして、【設定確認】を押します。

7 【フォトブック印刷する】または【お試し印刷する】を選択します。

8 設定内容を確認して、スタートボタンを押します。

9 画面に準備中のメッセージが表示され、続いて用紙セットの手順が表示されます。【▼】ボタンを押してセット方法を確認し、手差し給紙に用紙をセットします。

参考

試し印刷するときは、手差し給紙に「手づくりフォトブック」のパッケージに同梱されているお試し用紙をセットしてください。印刷する前にイメージを確認できます。

以上で終了です。

NFC タグにスマートフォンやタブレットをタッチして印刷する

NFC (Near field communication) に対応している Android 4.0 以降のスマートフォンやタブレットでは、プリンターの NFC タグにスマートフォンやタブレットの NFC アンテナを重ねるようにタッチすると自動的に接続して印刷できます。NFC アンテナの位置はスマートフォンやタブレットによって異なります。詳しくはスマートフォンやタブレットのマニュアルをご覧ください。

！重要

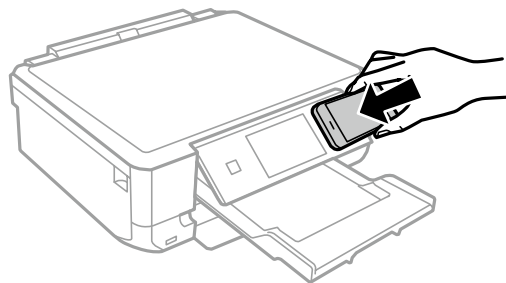
- Wi-Fi Direct シンプル AP モードが動作している必要があります。動作していない場合は以下のメニューで有効にしてください。
[セットアップ] - [ネットワーク設定] - [無線 LAN 設定] - [Wi-Fi Direct 設定] - [接続設定]
- スマートフォンやタブレットで NFC の設定を有効にしてください。
- スマートフォンやタブレットに Epson iPrint がインストールされている必要があります。プリンターの NFC タグにスマートフォンやタブレットの NFC アンテナを重ねるようにタッチして、ダウンロードサイトからインストールしてください。

参考

- タッチしても通信できないときは、プリンターの NFC タグとスマートフォンやタブレットの NFC アンテナの位置を調整してください。
- プリンターの NFC タグとスマートフォンやタブレットの NFC アンテナの間に金属などの障害物があると、通信できないことがあります。
- Wi-Fi Direct シンプル AP モードを使ってプリンターに接続します。接続できる機器は 4 台までです。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。
- Wi-Fi Direct シンプル AP モードのパスワードを変更するとこの機能が使えなくなります。パスワードを初期値に戻してください。

1 プリンターに印刷用紙をセットします。

2 プリンターの NFC タグにスマートフォンやタブレットの NFC アンテナを重ねるようにタッチします。



Epson iPrint が起動します。

3 Epson iPrint のホーム画面で、再度プリンターの NFC タグにスマートフォンやタブレットの NFC アンテナを重ねるようにタッチします。

プリンターとスマートフォンやタブレットが接続されます。

4 印刷したい画像を表示します。

5 再度プリンターの NFC タグにスマートフォンやタブレットの NFC アンテナを重ねるようにタッチします。

印刷が始まります。

以上で終了です。

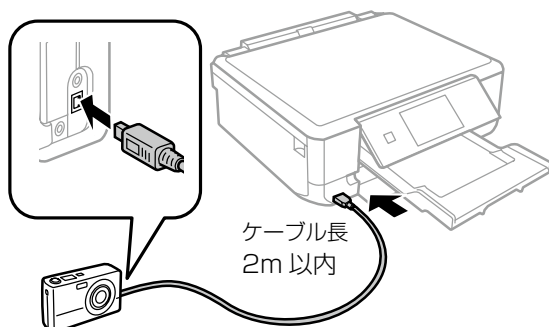
デジタルカメラから印刷

PictBridge 対応のデジタルカメラから直接印刷できます。デジタルカメラ側の操作手順は、カメラのマニュアルを確認してください。

USB 接続で印刷する

USB ケーブルで接続して印刷します。

- 1 プリンターにメモリーカードがセットされていたら取り出します。
- 2 用紙トレイに印刷用紙をセットします。
セット後に表示される画面で用紙の設定をすると、印刷設定に反映されます。
- 3 操作パネルで [セットアップ] - [外部機器からの印刷設定] の順に選択します。
- 4 [用紙と印刷の設定] または [写真の色補正] を選択して、必要に応じて設定を変更します。
- 5 デジタルカメラの電源を入れてから、USB ケーブルでプリンターと接続します。



- 6 印刷する写真をデジタルカメラ側で選択し、印刷枚数などの設定をしてから印刷を開始します。

以上で終了です。

無線 LAN 接続で印刷する

DPS over IP 規格（以降、PictBridge（無線 LAN））に対応しているデジタルカメラから、ワイヤレスで印刷できます。

- 1 操作パネルにネットワーク接続中のアイコンが表示されていることを確認します。

参考

アイコンの意味は、操作パネルで [ヘルプ] - [画面に表示されるアイコンの意味] の順に選択してご覧ください。

- 2 用紙トレイに印刷用紙をセットします。
セット後に表示される画面で用紙の設定をすると、印刷設定に反映されます。
- 3 操作パネルで [セットアップ] - [外部機器からの印刷設定] の順に選択します。
- 4 [用紙と印刷の設定] または [写真の色補正] を選択して、必要に応じて設定を変更します。
- 5 デジタルカメラをプリンターと同じネットワークに接続します。
- 6 デジタルカメラ側で接続可能なプリンターの一覧を表示させて、接続するプリンターを選択します。

参考

- 接続するプリンター名を確認するには、ホーム画面でネットワーク接続中のアイコンを押します。
- 接続するプリンターを登録できるデジタルカメラでは、次回からはプリンターを選択するだけで接続できます。

- 7 印刷する写真をデジタルカメラ側で選択し、印刷枚数などの設定をしてから印刷します。
- 8 デジタルカメラからプリンターとの PictBridge（無線 LAN）接続を解除します。

！重要

PictBridge（無線 LAN）接続中は、プリンターの他の機能を使ったり、他の機器から印刷したりすることはできません。印刷が終了したら、速やかに接続を解除してください。

以上で終了です。

スキャン

操作パネルからスキャンする

スキャンした画像をメモリーカードに保存する

写真や雑誌などのスキャンした画像をメモリーカードに保存できます。

1 プリンターにメモリーカードをセットします。

2 原稿台に原稿をセットします。

3 操作パネルで【スキャン】を選択します。

4 【原稿をスキャンしてメモリーカードに保存】を選択します。

5 保存形式などの設定を確認し、必要に応じて変更します。

6 スタートボタンを押します。

以上で終了です。

スキャンした画像をコンピューターに保存する

書類や雑誌などのスキャンした画像をコンピューターに保存できます。

！重要

お使いのコンピューターに EPSON Scan (エプソン スキャン) と Epson Event Manager (エプソン イベント マネージャー) がインストールされている必要があります。

1 原稿台に原稿をセットします。

2 操作パネルで【スキャン】を選択します。

3 コンピューターに保存する方法を以下から選択します。

- [原稿をスキャンしてコンピューターへ (JPEG)]：スキャンした画像を JPEG 形式で保存します。
- [原稿をスキャンしてコンピューターへ (PDF)]：スキャンした画像を PDF 形式で保存します。
- [原稿をスキャンしてコンピューターへ (E メール)]：自動でコンピューターのメールソフトウェアを起動し、画像をメールに添付します。

4 スキャンした画像を保存するコンピューターを選択します。

参考

- Epson Event Manager で原稿種などのスキャン設定や保存するフォルダー、保存形式などを、よく使う設定に変更できます。
- プリンターがネットワークに接続されているときは、スキャンした画像を保存するコンピューターを選択できます。プリンターの操作パネルに表示されるコンピューターは、20 台までです。
- スキャンした画像を保存するコンピューターがネットワーク上にあるときは、コンピューター名の先頭から 15 文字までが操作パネルに表示されます。Epson Event Manager で [ネットワークスキャン名 (半角英数字)] を設定していると、ネットワークスキャン名が表示されます。
- コンピューター名に半角英数字以外の文字が含まれていると、スキャンした画像を保存するコンピューターが操作パネルに正しく表示されません。Epson Event Manager で [ネットワークスキャン名 (半角英数字)] を設定してください。

5 スタートボタンを押します。

以上で終了です。

コンピューターから印刷、スキャン

印刷の基本手順

アプリケーションソフトからプリンタードライバーの画面を表示させて、印刷設定をします。

参考

- アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。
- 写真印刷には付属の「E-Photo（イーフォト）」を、ディスクレーベル（CD/DVD）印刷には付属の「Epson Print CD（エプソン プリント シーディー）」を使用してください。

Windows の場合

1 プリンターに印刷用紙をセットします。

- 用紙トレイにセットしたときは、操作パネルで用紙の設定をしてください。
- 手差し給紙から給紙するときは、先にプリンタードライバーの給紙方法で「手差し給紙」を選択し、印刷を実行してから、プリンターの画面の案内に従って用紙をセットしてください。

2 印刷するファイルを開いて、[ファイル] メニューの [印刷]（または [プリント] など）を選択します。

3 プリンターを選択し、[プロパティ]（または [詳細設定] など）をクリックします。

プリンタードライバー（印刷設定）の画面が表示されます。



4 [基本設定] タブと [ページ設定] タブの各項目を設定します。

- 項目上で右クリックして [ヘルプ] をクリックすると、設定項目の説明が表示されます。
- 手差し給紙から給紙するときは、給紙方法を「手差し給紙」に設定します。

5 [OK] をクリックして画面を閉じます。

6 [印刷] をクリックします。

手差し給紙の場合は、プリンターの画面に準備中のメッセージが表示されます。続いて用紙セットの案内が表示されたら、手差し給紙に用紙をセットします。プリンターのスタートボタンを押すと、印刷が開始されます。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

1 プリンターに印刷用紙をセットします。

- 用紙トレイにセットしたときは、操作パネルで用紙の設定をしてください。
- 手差し給紙から給紙するときは、先にプリンタードライバーの給紙方法で「手差し給紙」を選択し、印刷を実行してから、プリンターの画面の案内に従って用紙をセットしてください。

2 印刷するファイルを開いて、[ファイル] メニューの [プリント]（または [印刷] など）を選択します。

プリンタードライバー（印刷設定）の画面が表示されます。[詳細を表示]（または [▼]）をクリックすると、詳細設定画面が表示されます。

プリンターを選択



3 以下の設定をします。

- プリンタ：お使いのプリンターを選択
- プリセット：登録した設定を使いたいときに選択
- 用紙サイズ：セットした印刷用紙のサイズを選択
- 方向：アプリケーションソフトで設定した印刷方向を選択

4 ポップアップメニューの【印刷設定】を選択して、各項目を設定します。

手差し給紙から給紙するときは、給紙方法を【手差し給紙】に設定します。



5 【プリント】をクリックします。

手差し給紙の場合は、プリンターの画面に準備中のメッセージが表示されます。続いて用紙セットの案内が表示されたら、手差し給紙に用紙をセットします。プリンターのスタートボタンを押すと、印刷が開始されます。

以上で終了です。

スキャンの基本手順

スキャナードライバー「EPSON Scan (エプソン スキャン)」でスキャンします。EPSON Scan の【ホームモード】を例にして、スキャンの基本手順を説明します。他のモードでも操作の流れは同様です。

1 原稿台に原稿をセットします。

2 EPSON Scan を起動します。

- Windows の場合、デスクトップ上の【EPSON Scan】アイコンをダブルクリックします。
- Mac OS X の場合、【移動】 - 【アプリケーション】 - 【Epson Software】 - 【EPSON Scan】の順に選択します。

3 【モード】リストから【ホームモード】を選択します。



4 各項目を設定して、【プレビュー】をクリックします。

スキャンイメージが表示されます。

5 必要に応じて画質や明るさを調整し、【スキャン】をクリックします。

6 【保存ファイルの設定】画面で保存ファイルの設定をして、【OK】をクリックします。

以上で終了です。

年賀状の印刷

コンピューターが苦手でもプリンターの機能を使うだけでオリジナルの年賀状が簡単に楽しく作成できます。また、エプソンのホームページにはもっと楽しく印刷できる素材がたくさん用意されています。
<<http://www.epson.jp/>>

ハガキ印刷のポイント

印刷するとき

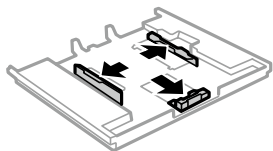
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面から先に印刷してください。
- 印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- 宛名（住所録）を印刷するときは、市販のアプリケーションソフトなどをご利用ください。スマートフォンやタブレットから印刷するときは、「スマホでカラリオ年賀2016」を使って印刷できます。
- 大量に印刷したいときは、上トレイと下トレイの両方にハガキをセットして、給紙方法を「上→下トレイ」に設定してください。上トレイから給紙し、用紙がなくなると下トレイから給紙して、連続で印刷できます。

用紙をセットするとき

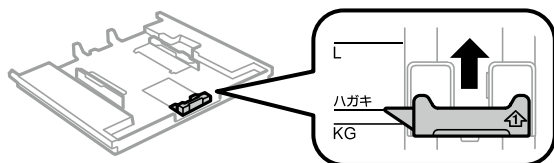
■ 用紙トレイ

- 用紙ガイドを正しく合わせる。
- 印刷する用紙の向きに注意する。
- セットした後は用紙の登録をする。

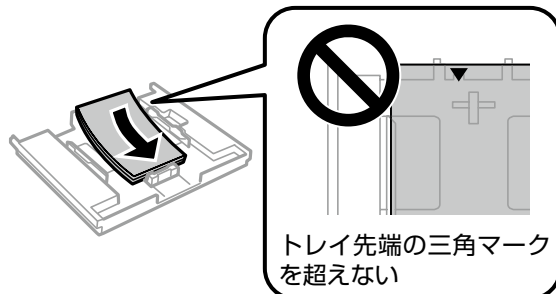
ここでは、上トレイを例に説明します。
用紙ガイドをいっぱいまで広げます。



手前の用紙ガイドを、【ハガキ】に合わせてます。

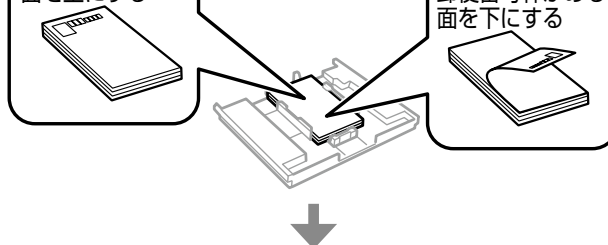


印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。

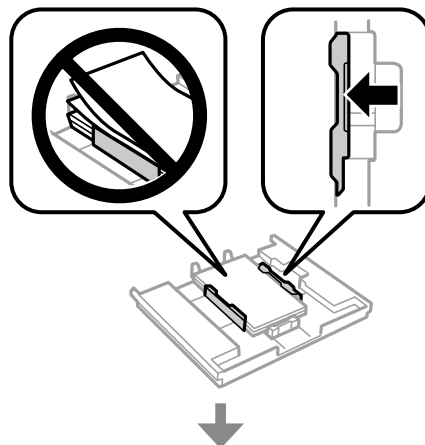


通信面印刷時
郵便番号枠がある面を上にする

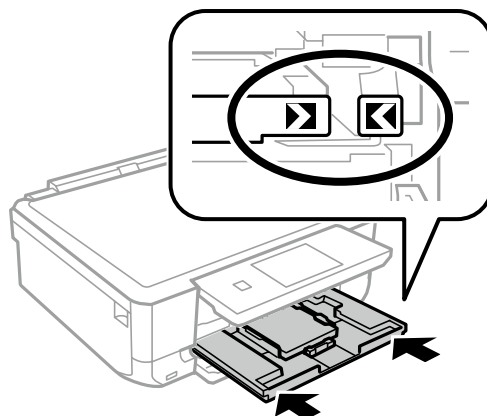
宛名面印刷時
郵便番号枠がある面を下にする



左右の用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



上トレイを差し込みます。プリンター側とトレイ側のマークを合わせてください。このマークは下トレイにはありません。プリンターの画面に、現在の用紙サイズと用紙種類の設定が表示されます。



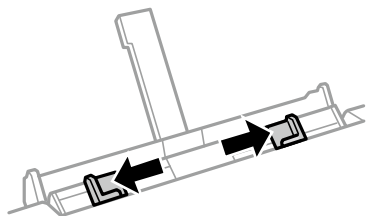
操作パネルで、セットした用紙のサイズと種類を登録します。

- 用紙サイズ：ハガキ
- 用紙種類：印刷するハガキの種類に合わせて設定
宛名面の印刷：ハガキ宛名面
通信面の印刷：郵便ハガキ などのハガキの用紙種類

■ 手差し給紙

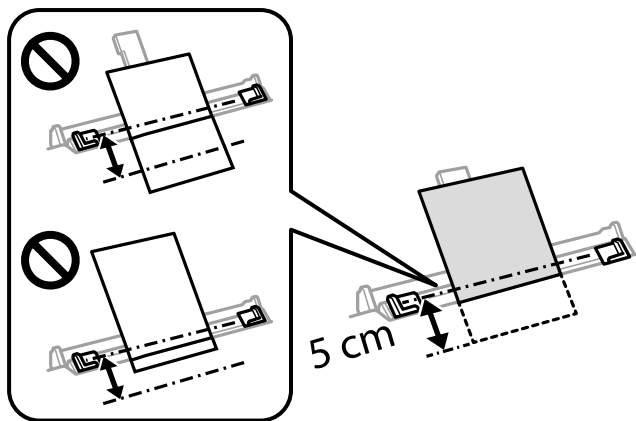
- 用紙ガイドを正しく合わせる。
- 印刷する用紙の向きに注意する。
- 慶弔用ハガキや写真店などでプリントした（写真を貼り合わせた）ハガキなど、厚手のハガキは必ず手差し給紙にセットしてください。
- 手差し給紙から給紙するときは、印刷設定で給紙方法を「手差し給紙」に設定し、印刷を実行してからハガキを1枚だけセットしてください。

用紙ガイドを広げます。

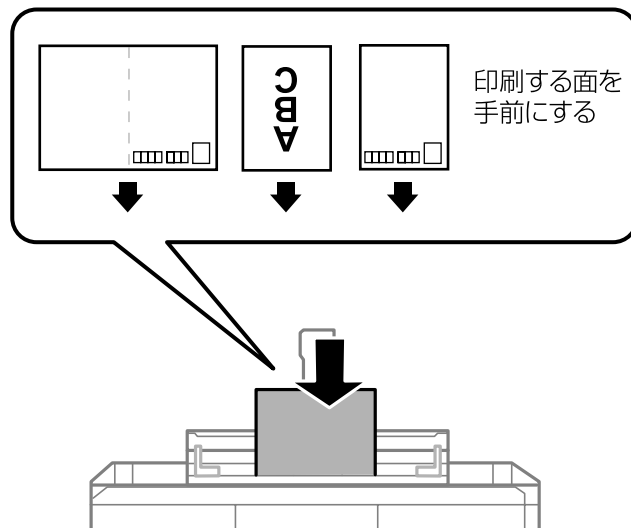


印刷する面を手前にして、用紙の先端を約 5cm 差し込みます。

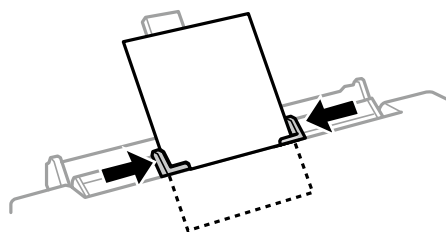
用紙サポートのサイズ表示で「ハガキ」に合わせてセットしてください。



用紙の向きに注意してセットしてください。



用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



手作りしたハガキをコピーする

ハガキに手書きしたりお好みの素材を貼り付けたりしてオリジナルを作り、それをコピーするだけで、手作り感のある年賀状が何枚も作れます。

☞「コピーの基本手順（標準コピー）」27 ページ



！重要

- 素材によっては、原稿と同じ色味でコピーできないことがあります。ハガキにコピーする前に普通紙（コピー用紙）などに試し印刷を行うことをお勧めします。
- 折り紙を貼り付けた原稿など、厚みのあるものをコピーするときは、光が入らないように原稿カバーを押さえてコピーしてください。
- 液状ののりは素材からはみ出しやすいため、スティックタイプなどの固形ののりを使うことをお勧めします。原稿台が汚れたときは、メガネ拭きなどの繊維くずが出ない布で拭き取ってください。

メモリーカードの写真をいろいろなレイアウトで印刷する

メモリーカード内の写真を、ハガキの上半分や下半分に印刷してから余白部分にメッセージを直接書き込めば、オリジナルのハガキに仕上がります。

☞「写真をいろいろなレイアウトで印刷する」32 ページ



メモリーカードの写真に 手書き文字を合成して印刷する

メモリーカード内の写真と手書きの文字やイラストを合成して印刷できます。写真のレイアウトは「フチなし」「上半分」「下半分」から選べて、「楕円」などのフレームに入れることもできます。手書きした文字は、「モコモコ文字」にしたり、多彩なフチ取りで飾ったりして、楽しい年賀状が作れます。

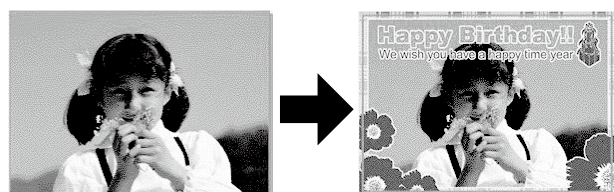
☞「写真に手書き文字を合成して印刷する」33 ページ



E-Photo で写真にフレームを 付けて印刷する

コンピューターからフレーム付きの写真を印刷するときは、E-Photo（イーフォト）を使用します。エプソンのホームページには年賀状やグリーティングなどさまざまなフレーム（P.I.F.*）が用意されていますので、E-Photoでダウンロードすれば、簡単できれいにフレーム付き写真が印刷できます。

*：P.I.F. は PRINT Image Framer（プリント イメージ フレーマー）の略語で、写真に重ね合わせて印刷するレイアウトデータのことです。



☞ E-Photo の起動方法は、電子マニュアル『ユーザーズガイド』の「ネットワークサービスとソフトウェアのご案内」をご覧ください。

☞ 詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

スマートフォンやタブレットから ハガキを印刷する

「スマホでカラリオ年賀 2016」は、スマートフォンやタブレットで年賀状を作成して、印刷できるアプリです。Epson iPrintのホーム画面からインストールしてください。

インクカートリッジの交換

インク残量を確認する

インク残量は、ホーム画面から[セットアップ] - [インク残量の表示] を選択して確認します。インクが残り少なくなると画面に表示される **ii** を押しても確認できます。インクが残り少なくなったら、早めに新しいインクカートリッジを用意してください。

☞ 67 ページ「インクカートリッジの型番」

メッセージが表示される前に交換する

インクカートリッジ交換のメッセージが表示される前に交換する手順は以下の通りです。

- 1 操作パネルで[セットアップ] を選択します。
- 2 [プリンターのお手入れ] を選択します。
- 3 [インクカートリッジ交換] を選択します。
- 4 画面のメッセージを確認して[次へ] を押します。
- 5 新しいインクカートリッジを袋から出して、スタートボタンを押します。

この後は「インクカートリッジを交換する」手順 4 から行ってください。

インクカートリッジを交換する

⚠ 注意

スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

! 重要

- 事前に『ユーザーズガイド』 - 「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」を確認してください。
- 交換は速やかに行い、インクカートリッジを取り外した状態で放置しないでください。

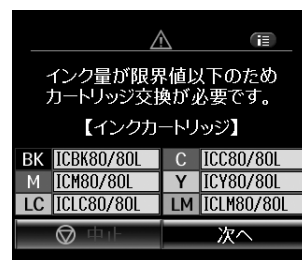
参考

コピー中に交換すると、原稿の位置がずれる可能性があります。ストップボタンを押してコピーを中止後、残りのコピーを原稿のセットからやり直してください。

- 1 ディスクトレイがセットされているときは取り出します。

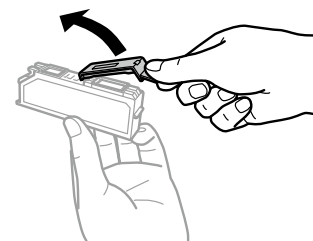
- 2 交換が必要なインクカートリッジを確認し、[次へ] を押して、[すぐ交換する] または [交換して印刷を続ける] を選択します。

☞ 67 ページ「インクカートリッジの型番」



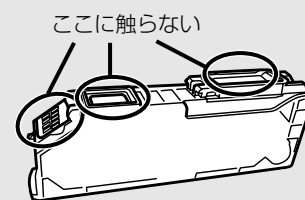
- 3 新しいインクカートリッジを袋から出します。

- 4 キャップを上にして取り外します。



! 重要

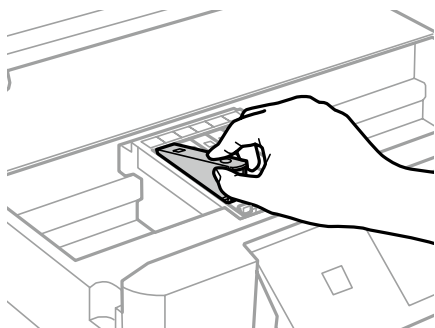
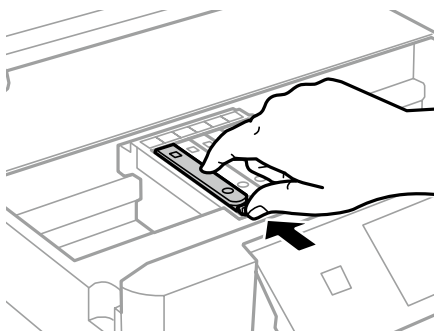
図で示した部分には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。



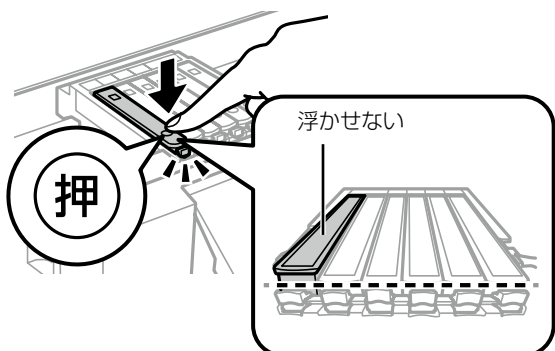
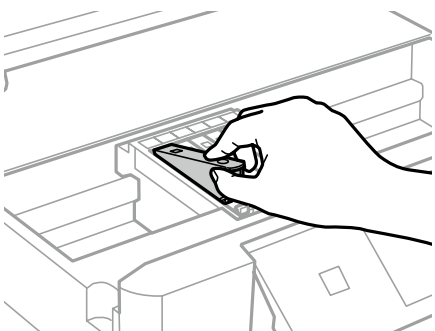
- 5 原稿カバーを閉めた状態で、スキャナーユニットを開けます。



- 6** ツメを押してインクカートリッジを外し、斜めに引き上げて取り出します。

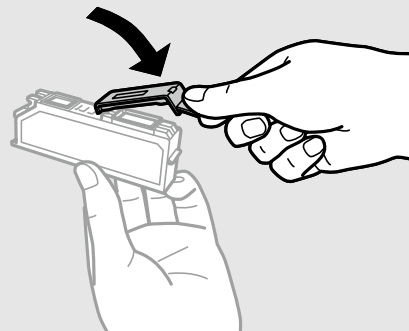


- 7** 新しいインクカートリッジを先端側から斜めに挿入し、[押] の部分をゆっくり押します。
正しく挿入されると「カチッ」と音がします。



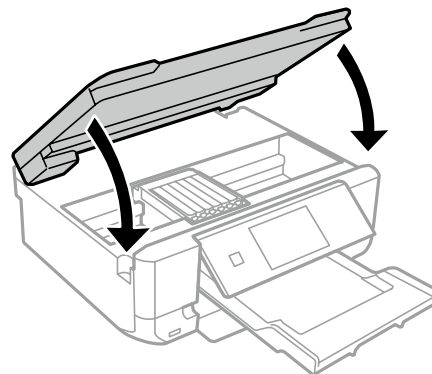
！重要

取り外したインクカートリッジは、インク汚れや乾燥を防ぐために、インク供給孔部にキャップを取り付けて保管、廃棄してください。



- 8** スキャナーユニットを閉めて、スタートボタンを押します。

この後は画面の指示に従って操作します。



！重要

- インクカートリッジセット後、電源ランプが点滅している間はインク充填中です。インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 充填が終了するまで、ディスクトレイを挿入しないでください。

以上で終了です。

困ったときは

ここではよくあるご質問の対処方法を説明します。電子マニュアルの『ユーザーズガイド』には、より多くの事例が掲載されています。また、エプソンのホームページのFAQ < <http://www.epson.jp/faq/> > では、最新情報や動画でご案内している対処方法もありますので、併せてご覧ください。

操作パネルにメッセージが表示された

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラーが発生しました。電源を入れ直してください。 エラーコード：XXXX	スキャナーユニットを開けてプリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示されるときは、エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。 ☞「お問い合わせ先」裏表紙
バックアップ中にエラーが発生しました。バックアップを中止します。 エラーコード：XXXX	表示されたエラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。 ☞「お問い合わせ先」裏表紙
保存中にエラーが発生しました。保存を中止します。	外部記憶装置の故障（または非対応）、保存できないフォーマット形式の可能性があります。使用できる外部記憶装置かを確認してください。 ☞『ユーザーズガイド』の「外部記憶装置の仕様」
インクが少なくなりました。	インクカートリッジ交換のメッセージが表示されるまでは印刷できますが、新しいインクカートリッジを準備してください。
インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。
コンピューターとの通信エラーが発生しました。コンピューターとの接続を確認してください。	コンピューターが正しく接続されているか確認してください。原稿をスキャンしてコンピューターに保存する場合は、Epson Scan と Epson Event Manager がコンピューターにインストールされていることを確認してください。
（用紙設定画面の）自動表示をオフにします。一部の機能が使えなくなります。	「設定画面自動表示」を無効にすると、AirPrint が使用できません。また、用紙設定ミスを防ぐためのメッセージが表示されなくなります。常に同じ用紙をセットしていて設定変更の必要がないとき以外は、有効にしておくことをお勧めします。
指定した用紙サイズ（または用紙種類）が用紙トレイの【サイズ／種類の設定】と異なります。現在の設定を確認してください。	用紙トレイの用紙の設定に合わせて印刷設定を変更してください。または、印刷設定に合わせて用紙トレイの用紙をセットし直し、用紙の設定を変更してください。 ☞ 8 ページ「用紙セット時に用紙のサイズや種類を登録しておく」と、印刷ミスが防げます」 ☞ 18 ページ「下トレイに用紙をセットする」
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 ① コンピューターとプリンターを USB 接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 ② エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。
廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近づいています。お早めにエプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。 ：印刷継続	廃インク吸収パッド* は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。このメッセージは、交換するまで定期的に表示されますが、印刷は続行できます。

メッセージ	対処方法
廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。エプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。 ：電源を切る	廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。

*：クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまで印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

用紙が詰まった

プリンターの画面の指示に従い、用紙が詰まっている箇所を順番に確認して取り除いてください。

！重要

用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

プリンター内部

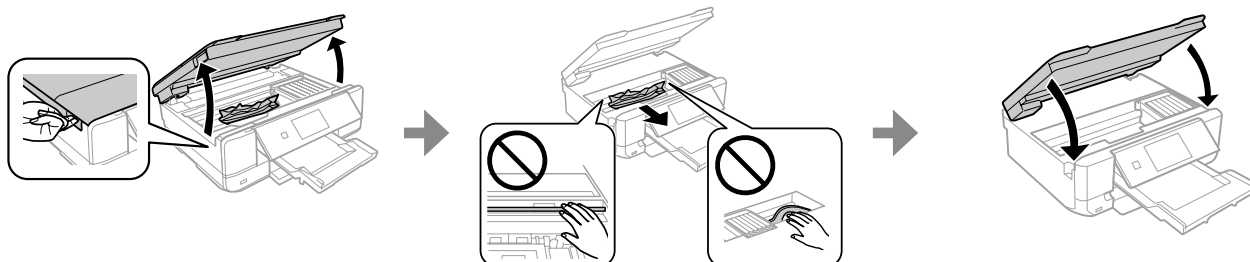
⚠ 注意

スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

1. スキャナーユニットを開ける

2. 紙をゆっくり取り除く

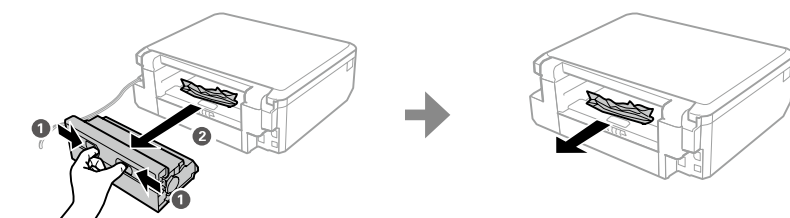
3. スキャナーユニットを閉める



プリンター背面部、手差し給紙部

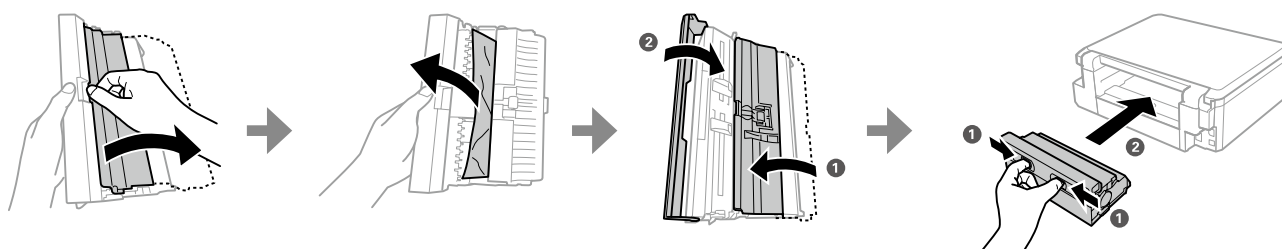
1. 背面ユニットを取り外す

2. 紙をゆっくり取り除く



3. 背面ユニットから紙を取り除いて、カバーを閉める

4. 背面ユニットを取り付ける



用紙トレイ部

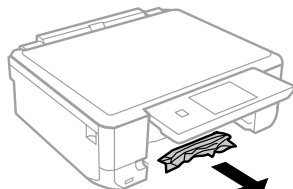
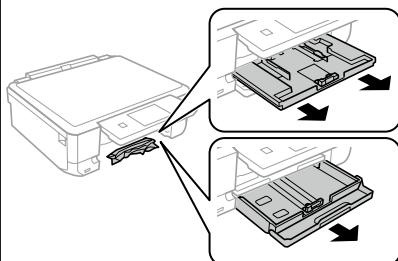
参考

排紙トレイが出ているときは、▲ボタンを押すか、手で押して戻してください。

1. 用紙トレイを引き抜く

2. 紙をゆっくり取り除く

3. 用紙をセットし直して用紙トレイを差し込む



用紙のセットは

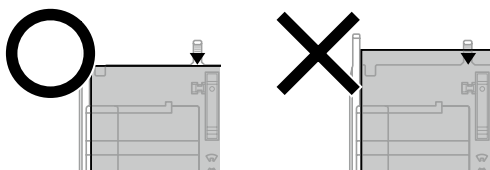
- セット可能枚数を超えない
- 複数枚の用紙は端をそろえる
- トレイ先端の三角マークを超えない
- 用紙の端に用紙ガイドを合わせる

うまく給紙されない、白紙で排出される

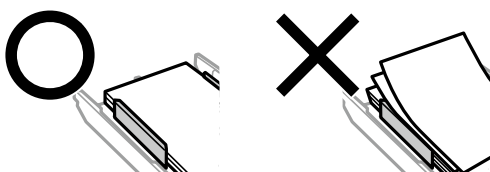
用紙を正しくセットしないと給紙不良の原因となります。以下の点に注意して、正しくセットしてください。

用紙トレイ

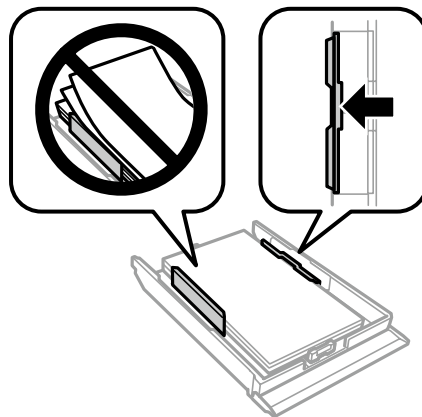
- トレイ先端の三角マークを超えない



- 最大セット枚数を超えない



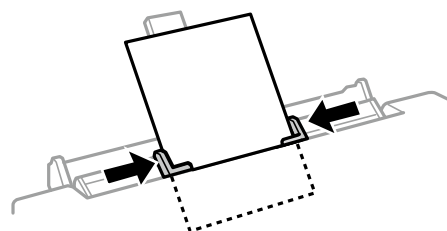
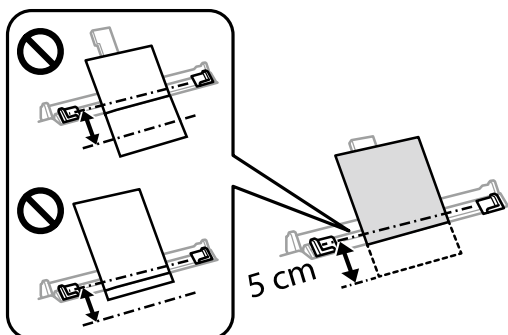
- 用紙の端に用紙ガイドを合わせる



- 用紙トレイ挿入時に操作パネルに表示される画面で、用紙サイズと用紙種類の設定が正しいか確認する。
- 印刷設定で給紙方法を設定する。
プリンタードライバーで「自動給紙選択」に設定すると、用紙サイズの設定に従って給紙されます。

手差し給紙

- 印刷設定で給紙方法を「手差し給紙」に設定し、印刷を実行してから、用紙を1枚のみセットする
- 用紙の差し込みが深すぎる、または、浅い
- 用紙の端に用紙ガイドを合わせる



印刷に異常を感じたら

色がおかしい、スジが入る、きれいに印刷されない

プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかもしれません。ノズルチェックで確認し、目詰まりしている場合はヘッドクリーニングしてください。



ぼやける

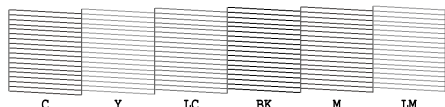


スジ（線）が入る

1 ホーム画面から[セットアップ]を選択します。

2 [プリンターのお手入れ] - [プリントヘッドのノズルチェック] の順に選択します。

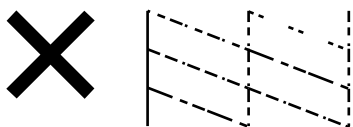
3 画面の説明に従って、A4 サイズの普通紙をセットし、ノズルチェックパターンを印刷します。



4 ノズルチェックパターンを下図のサンプルと比較します。

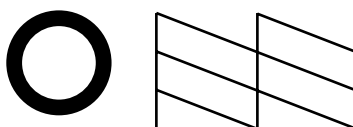
■ 印刷されない線がある

→目詰まりしています。次の手順に進みます。



■ 全ての線が印刷されている

→目詰まりしていません。[ノズルチェック終了]を選択して終了します。



5 [ヘッドクリーニング] を選択し、画面の案内に従ってヘッドクリーニングを実行します。

！重要

ヘッドクリーニング中は電源を切らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

6 ヘッドクリーニングが終わったら、[ノズルチェック] を選択し、再度ノズルチェックパターンを印刷します（手順 2 に戻ります）。

ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 2 回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。

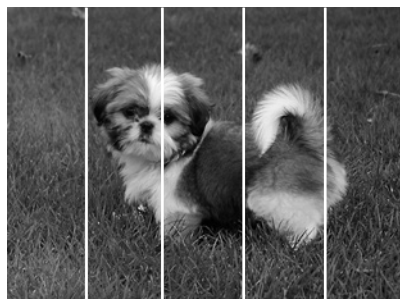
📖『ユーザズガイド』-「サービスとサポートのご案内」

参考

- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。インクカートリッジを交換してから実行してください。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源の「入」「切」は必ず電源ボタンで行ってください。

2.5cm 間隔でスジが入る、ぼやける

印刷結果に等間隔でスジ（線）が入ってしまうときは、印刷時の設定が間違えているか、プリントヘッドの位置がズレているかもしれません。以下の項目を確認してください。



印刷する用紙に合わせて正しく設定

プリンターにセットした用紙と、アプリケーションソフトやプリンタードライバーからの印刷時の設定を変えることでスジ（線）を解消できます。

■ 写真用紙に印刷するとき

用紙種類の設定が普通紙になっています。用紙種類を[EPSON クリスピーア]、[写真用紙]、[写真用紙ライト]のいずれかに設定してください。

■ 普通紙に印刷するとき

印刷品質を[きれい]に設定してお試しください。

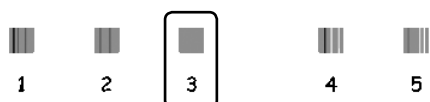
プリントヘッドのギャップ（ズレ）を調整する

■ 操作パネルから調整

1 ホーム画面から[セットアップ] - [プリンターのお手入れ] - [プリントヘッドのギャップ調整]の順に選択します。

2 画面の説明に従って、A4 サイズの普通紙をセットし、ギャップ調整パターンを印刷します。

3 ギャップ調整パターンを確認し、#1～#4 それぞれ縦スジのないパターンの番号を選択します。



4 [終了] を押します。
次の印刷から調整結果が反映されます。

それでも改善されないときは、プリンタードライバーからの調整を試してみてください。

■ プリンタードライバーから調整

1 プリンタードライバーの[ユーティリティー]タブを表示します。

Mac OS X では「Epson Printer Utility」を表示します。

2 [ギャップ調整] をクリックします。
画面の案内に従って操作を進めると、ギャップ調整パターンが印刷されます。

3 ギャップ調整パターンを確認し、#1～#4 それぞれ縦スジのないパターンの番号を選択して[次へ]をクリックします。



4 画面の案内に従ってカラー印刷の紙送り調整をします。

調整パターンを確認し、2つのブロックの隙間、または重なりが最も少ないパターンの番号を選択してください。



用紙が汚れる、こすれる

横方向にスジが入る、用紙の上下が汚れるとき

- 用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 折れやクセのない用紙を使用してください。
- 厚さ 0.05 ～ 0.6mm の用紙を使用してください。ただし、紙の厚さがこの範囲内であっても用紙の硬さによっては汚れることがあります。
📖 14 ページ「印刷用紙のセット」
- 厚紙に印刷してこすれるときは、こすれ軽減機能を有効にしてください。ただし、印刷品質や印刷速度が低下することがあります。

操作パネルで[セットアップ] - [プリンター設定]の順に選択して、[こすれ軽減]を有効にします。

縦方向にスジが入る、印刷用紙が汚れるとき

プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

！重要

- ・エプソン製用の紙に同梱されているクリーニングシートは使用できません。
- ・プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くすなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1 原稿台と原稿カバーに汚れがないことを確認します。

2 下トレイにA4サイズの普通紙をセットします。
手差し給紙を使用しているときは、コピーを実行してからA4サイズの普通紙をセットしてください。

3 原稿をセットしないでコピーを実行します。
印刷物に汚れやこすれがなくなるまでこの作業を繰り返してください。

コンピューターから印刷、スキャンできない

コンピューターとの接続設定ができていない

コンピューターから印刷やスキャンをするには、以下の設定が必要です。インストーラーを使って自動で設定できます。

- ・必須ソフトウェア（プリンタードライバー、スキャナードライバー）のインストール
- ・コンピューターとの接続設定

コンピューターとの接続設定をしていない場合は、『スタートガイド』「プリンターとパソコンをセットアップする」を参照して、設定してください。

スキャンできない

EPSON Scan 起動時にエラーが出る場合は、「EPSON Scan の設定」でネットワークスキャナーの設定をしてください。ネットワーク接続で検索しても一覧に機種が表示されないときは、IP アドレスを直接入力して接続してください。

必要なソフトウェアがインストールされていない

コンピューターから印刷を行うには、ソフトウェアをインストールしておく必要があります。

※ 必要なソフトウェア（例）

CD や DVD などのディスクレーベルに印刷する：PrintCD

写真を印刷する：E-Photo



エプソン製のソフトウェアをインストールするには、Windows のスタートボタンをクリックし、[すべてのプログラム] - [Epson Software] - [Epson Software Updater] を起動します。
インストールしたいソフトウェアにチェックを入れて、インストールをクリックします。

その他

ユーザズガイド（電子マニュアル）の「印刷できない」を参照し、対処方法を確認してください。

ネットワークの接続設定ができない

以下で説明する項目を確認してください。

※ ネットワークを設定されたのがお客様ご自身でない場合、必ず設定された方にご相談ください。

1. 接続する機器の電源を全て入れ直す

各機器が不安定になっている可能性がありますので、すべての機器を再起動します。

① 各機器の電源を切ります。



② 下図の順に電源を入れます。

※ 各機器の電源が完全に切れた後、約 10 秒待って、電源を入れてください。



③ 電波が届きやすいように、アクセスポイント（無線 LAN ルーター）とコンピューター、プリンターをできるだけ近付けてください。

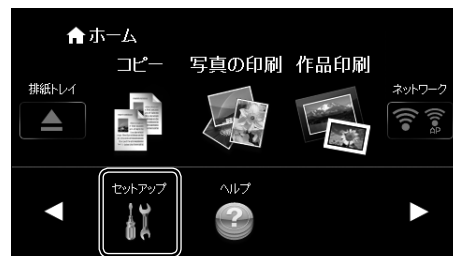
アクセスポイントの再起動

市販のアクセスポイントには電源スイッチの無いものが多く、その場合は電源ケーブル、AC アダプターをコンセントから抜き差ししてください。
ご利用のアクセスポイントの操作は、アクセスポイントのマニュアルをご確認ください。

2. ネットワーク接続診断を行う

1 プリンターに印刷用紙（A4、普通紙）がセットされていることを確認します。

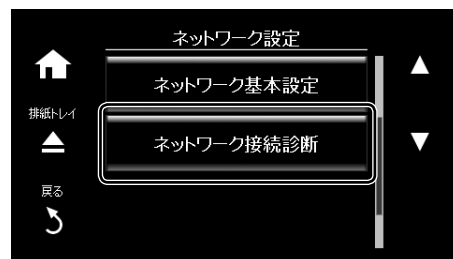
2 プリンターのホーム画面で【セットアップ】を選択します。



3 【ネットワーク設定】を選択します。

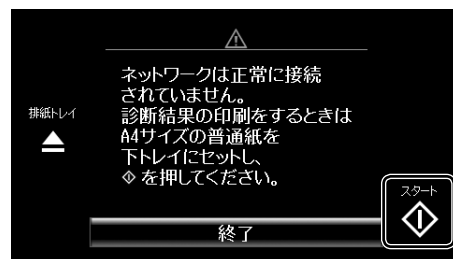


4 【ネットワーク接続診断】を選択します。



ネットワーク接続診断が始まります。

5 スタートボタンを押して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。



困ったときは

3. ネットワーク接続診断レポートを確認する

診断結果に『NG』の項目がある場合は、ネットワークガイド（電子マニュアル）の「困ったときは」-「無線で接続できない」-「ネットワーク接続診断のレポートの見方と対処方法」を参照し、エラー番号に応じた対処をしてください。

ネットワーク接続診断レポート	
指定のネットワーク (SSID) の有無の確認	OK
無線モードの確認	OK
セキュリティ方式の確認	OK
MACアドレスフィルタリング設定の確認	NG
セキュリティキーの確認	未診断
IPアドレスの確認	未診断
IP詳細設定の確認	未診断

アクセスポイントに管理者としてログインし、MACアドレスフィルタリング機能が有効に設定されていないか確認してください。
有効に設定されていると、事前に登録されたMACアドレス以外は接続できません。
不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

*何らかのトラブルが発生したときは、マニュアル等をご覧の上、対処してください。

ネットワーク設定情報	
プリンター名	EPSONXXXXXX
プリンター型	EP-XXXX Series
接続	無線LAN接続
	自動設定
	192.168.13.8

NG の項目がある

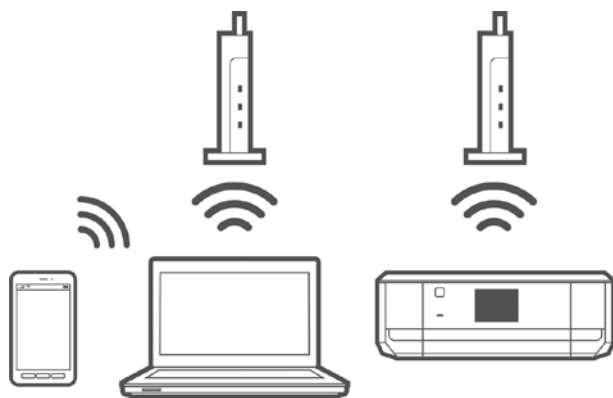
エラー番号

(E-6)

診断結果の各項目が『OK』なのにネットワーク接続できない場合、以下の原因が考えられます。

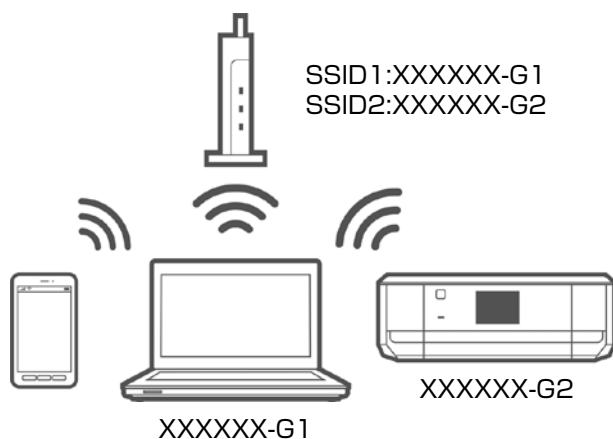
■ コンピューターとプリンターが異なったネットワーク（SSID）に接続されている

<異なるアクセスポイント（無線 LAN ルーター）に接続している>



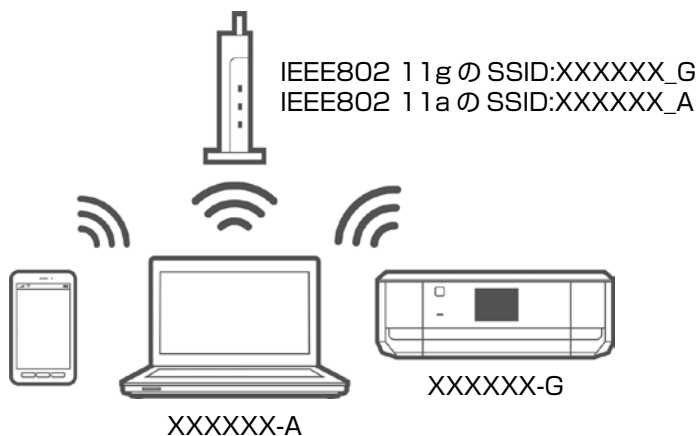
異なるアクセスポイントを使用していて、アクセスポイント間が接続されていない場合は、コンピューターからプリンターを利用できません（アクセスポイント間が接続されていても、設定によっては接続できません）。コンピューターと同じアクセスポイントに接続してください。

＜同じアクセスポイント（無線 LAN ルーター）でも、SSID が異なっている＞



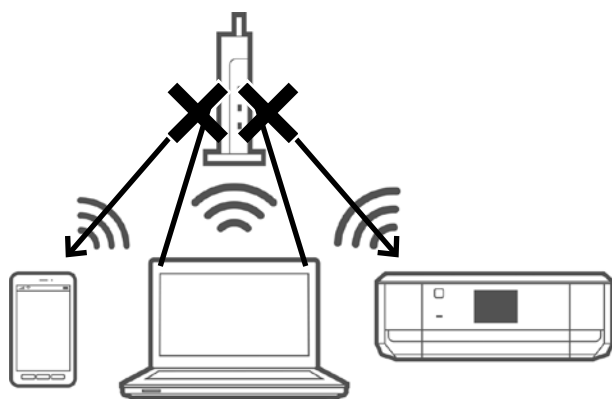
利用する機器やユーザーによって複数の SSID を使い分けられる無線 LAN ルーターがあります。その場合、同じアクセスポイントを使用していたとしても、異なる SSID に接続していると機器間での通信ができないことがあります。プリンターとコンピューターは同じ SSID に接続してからコンピューターとの接続設定をしてください。

＜異なる無線 LAN 規格で接続している＞



IEEE802.11a と IEEE802.11g の両規格に対応した無線 LAN ルーターでは、コンピューターやスマートフォンは IEEE802.11a に接続されていることがあります。本製品（プリンター）は IEEE802.11g（2.4GHz 帯の電波を使用）規格に準拠しています。通常は同じネットワークになりますが、接続できない場合はコンピューターも同じ SSID に接続してください。

■ プライバシーセパレーターが設定されている



プライバシーセパレーター：アクセスポイントに接続された機器間の通信を許可しない機能

同じ無線 LAN 規格で同じ SSID に正しく接続されていても設定を完了できない場合、アクセスポイントの「プライバシーセパレーター」が設定されていないか確認してください。この機能が有効になっているとアクセスポイントに接続された機器間の通信ができないため、印刷やスキャンができません。プライバシーセパレーター機能を無効にすると印刷やスキャンができるようになりますが、セキュリティ設定が変わるのでご注意ください。

メーカーによって「ネットワーク分離機能」など名称が異なります。機能や設定方法については、アクセスポイントのマニュアルをご確認ください。

4. ネットワーク設定をやり直す

スタートガイド「プリンターとパソコンをセットアップする」の手順を参照して、再度セットアップを実行してください。

印刷できていたのに、急にできなくなった

コンピュータから印刷を実行してもプリンターが動作しないときは、以下 1 ～ 3 の順に確認してください。

1. 接続する機器の電源を全て入れ直す
 2. プリンターにデータが送信されているか確認する
 3. プリンターの接続形態に合わせて、各機器の接続や設定を確認する
- ※ 各機器を設定されたのがお客様自身でない場合は、設定された方に相談してください。

1. 接続する機器の電源をすべて入れ直す

各機器が不安定になっている可能性がありますので、全ての機器を再起動します。

- ① 各機器の電源を切ります。



※ USB ケーブルでコンピュータとプリンターを接続している場合、アクセスポイント（無線 LAN ルーター）の再起動は不要です。

- ② 下図の順に電源を入れます。

※ 各機器の電源が完全に切れた後、約 10 秒待って、電源を入れてください。

■ USB ケーブルで接続の場合



■ ネットワーク接続の場合



アクセスポイントの再起動

市販のアクセスポイントには電源スイッチの無いものが多く、その場合は電源ケーブル、AC アダプターをコンセントから抜き差ししてください。ご利用のアクセスポイントの操作は、アクセスポイントのマニュアルをご確認ください。

2. プリンターにデータが送信されているか確認する

コンピュータからプリンターに印刷データが送られていない場合、「印刷ジョブ」としてコンピュータ内に残ってしまうことや印刷の一時停止をしていることが原因として考えられます。以下の手順で確認してください。

1 コンピューターの【デバイスとプリンター】を表示します。

Windows 8.1/Windows 8 :

設定チャームから【コントロールパネル】 - 【ハードウェアとサウンド】(または【ハードウェア】) - 【デバイスとプリンター】の順に選択します。

Windows 7 :

【スタート】 - 【デバイスとプリンター】の順に選択します。

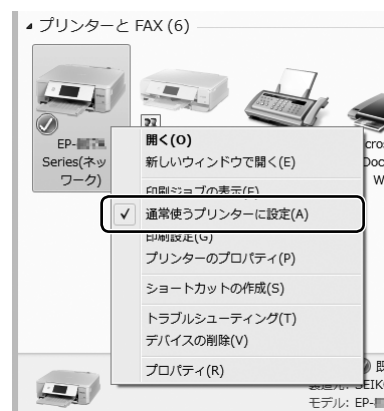
Windows Vista :

【スタート】 - 【コントロールパネル】 - 【プリンター】の順に選択します。

Windows XP :

【スタート】 - 【コントロールパネル】 - 【プリンターとFAX】の順に選択します。

2 印刷ジョブの表示を選択します。



ご利用のプリンターのアイコンを右クリックし、【印刷ジョブの表示】を選択します。アイコンが複数ある場合は、以下を参考に選んでください。

例) USB ケーブルで接続

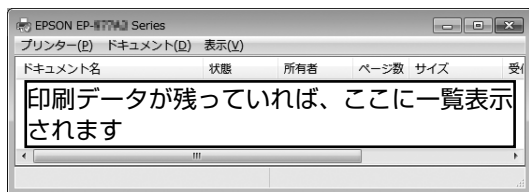
EP-XXX Series

ネットワークで接続

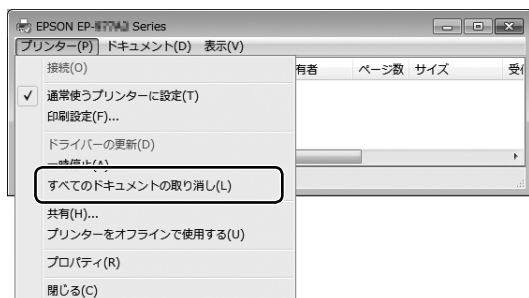
EP-XXX Series (ネットワーク)

3

印刷ジョブの一覧を確認します。

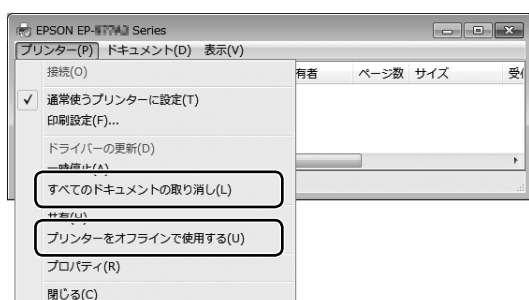


印刷データが表示されている場合は「すべてのドキュメントの取り消し」を選択します。



4

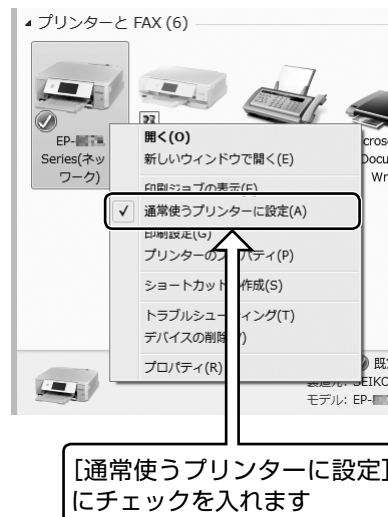
印刷の一時停止、オフラインで使用する設定になっていないか確認します。



「一時停止」や「プリンターをオフラインで使用する」にチェックが入っている場合は、チェックを外してください

5

通常使うプリンターに設定します。



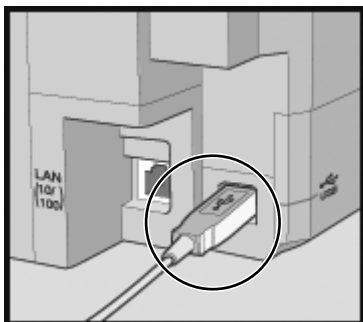
この後は

- USB ケーブルで接続している場合
➡ 62 ページ「3. 各機器の接続や設定を確認する (USB ケーブルで接続の場合)」
- ネットワークに接続している場合
➡ 62 ページ「3. 各機器の接続や設定を確認する (ネットワークで接続の場合)」

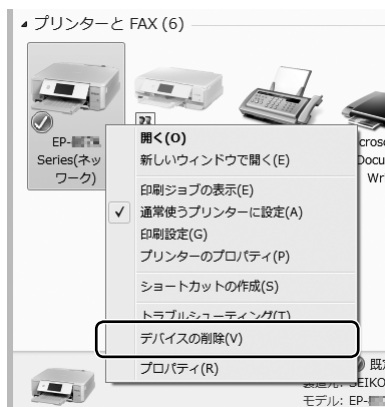
3. 各機器の接続や設定を確認する (USB ケーブルで接続の場合)

1 コンピューターの USB 接続をやり直す

- ① プリンターに USB ケーブルが正しく接続されていることを確認します。



- ② コンピューターから USB ケーブルを外します。
③ プリンターのアイコン上で右クリックし、[デバイスの削除] を選択します。



- ④ コンピューターに USB ケーブルを接続します。
コンピューターに別のコネクターがある場合は、そちらに接続してみてください。
⑤ 試し印刷を行って問題なければ、設定は完了です。

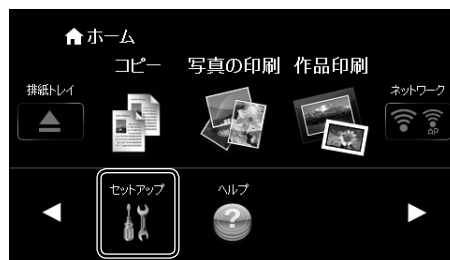
2 再度セットアップを実行する

『スタートガイド』「プリンターとパソコンをセットアップする」の手順を参照して、再度セットアップを行ってください。

3. 各機器の接続や設定を確認する (ネットワークで接続の場合)

1 ネットワーク接続診断を行う

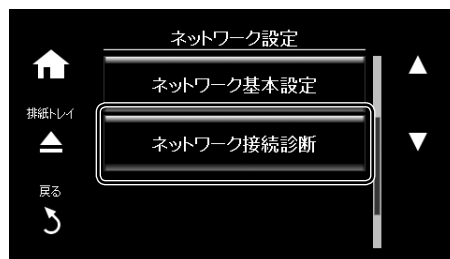
- ① プリンターに印刷用紙 (A4、普通紙) がセットされていることを確認します。
② プリンターのホーム画面で [セットアップ] を選択します。



- ③ [ネットワーク設定] を選択します。

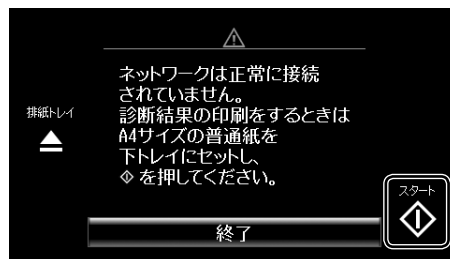


- ④ [ネットワーク接続診断] を選択します。



ネットワーク接続診断が始まります。

- ⑤ スタートボタンを押して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。



2

ネットワーク接続診断レポートを確認する

● 診断結果に『NG』の項目がある場合

ネットワーク接続診断レポート	
指定のネットワーク (SSID) の有無の確認	OK
無線モードの確認	OK
セキュリティー方式の確認	OK
MACアドレスフィルタリング設定の確認	NG
セキュリティーキーの確認	未診断
IPアドレスの確認	未診断
IP詳細設定の確認	未診断

アクセスポイントに管理者としてログインし、
MACアドレスフィルタリング機能が有効に設定されていないか確認してください。
有効に設定されていると、事前に登録されたMACアドレス以外は接続できません。
不明なときはネットワーク設定を行った方にご確認ください。

エラー番号 (E-6)

*何らかのトラブルが発生したときは、マニュアル等をご覧の上、対処してください。

ネットワークガイド(Web マニュアル)の「ネットワーク接続診断時のエラー」を参照し、エラー番号に応じた対処を行ってください。

● 診断結果の各項目が『OK』の場合

ネットワーク接続診断レポート	
指定のネットワーク (SSID) の有無の確認	OK
無線モードの確認	OK
セキュリティー方式の確認	OK
MACアドレスフィルタリング設定の確認	OK
セキュリティーキーの確認	OK
IPアドレスの確認	OK
IP詳細設定の確認	OK

正常に動作しています。

*設定された無線LANのチャンネルは電波が混雑しています。
印刷やスキャンで問題が発生したときは、周囲の無線環境の改善をお勧めします。

*何らかのトラブルが発生したときは、マニュアル等をご覧の上、対処してください。

印刷やスキャンで問題が発生しているときは、以下の対処を行ってください。

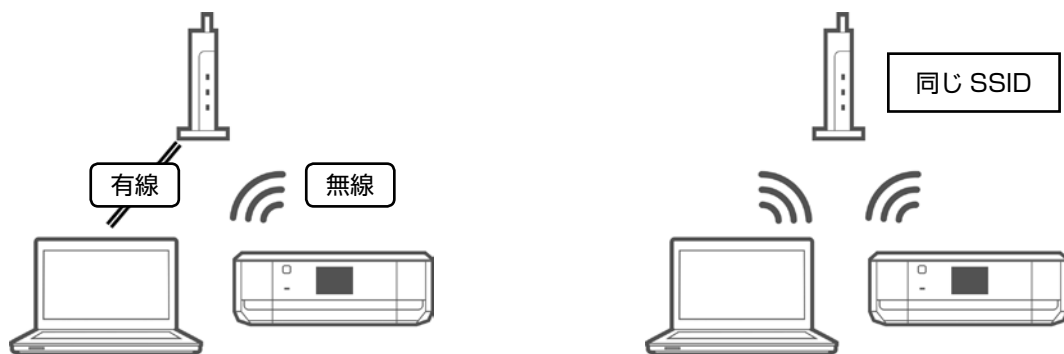
- ネットワーク設定情報の電波状態が「弱い」や「悪い」と表示されているときは、アクセスポイント（無線 LAN ルーター）とプリンターの位置を見直し、互いに見通せる、できるだけ近い位置に設置してください。
- 診断レポートの下欄にネットワーク環境の情報が表示されることがあります。
 - ネットワークガイドを参照し、メッセージに合った対処をしてください。
 - 「電波が混雑しています」などの表示があるときは、アクセスポイント（無線 LAN ルーター）のチャンネル変更などで改善することがあります。詳しくは、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

3

コンピューターの設定を確認する

- ① コンピューターのネットワーク設定に問題ないか確認するため、Web サイトが閲覧できるか試してみてください。

② コンピューターとプリンターが同じネットワークに接続されていることを確認します。



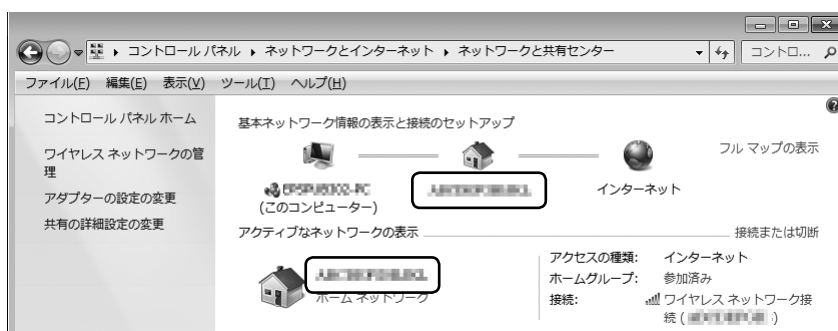
同じアクセスポイント（無線 LAN ルーター）に接続されていることを確認します

プリンターとコンピューターが接続している SSID が一致している

＜プリンターが接続している SSID は、ネットワーク接続診断レポートに記載されています＞

ネットワーク設定情報	
プリンター名	EPSONXXXXXX
プリンター型番	EP-XXXX Series
接続形態	無線LAN接続
TCP/IP設定方法	自動設定
IPアドレス	192.168.13.8
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.13.1
ネットワーク (SSID)	XXXXXXXXXXXX
無線通信モード	インフラストラクチャー
無線セキュリティ設定	WPA2-PSK (AES)
電波状態	非常に良い
MACアドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX
Epson Connect	無効

＜コンピューターが接続している SSID は、[コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット] - [ネットワークと共有センター] で確認できます＞



各 OS で SSID やパスワードを調べる方法については、以下の FAQ を参照してください。

<http://www.epson.jp/faq/>

🔍 製品カテゴリー → お使いの製品の順に選択し、「無線 LAN SSID」などのキーワード入力で検索できます。

4

印刷ポートを確認する

コンピューターからプリンターに印刷データを送る際は、「ポート」と呼ばれるコンピューター内のデータの通り道を正しく設定する必要があります。

① コンピューターの [デバイスとプリンター] を表示します。

Windows 8.1/Windows 8 :

設定チャームから [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] (または [ハードウェア]) - [デバイスとプリンター] の順に選択します。

Windows 7 :

[スタート] - [デバイスとプリンター] の順に選択します。

Windows Vista :

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンター] の順に選択します。

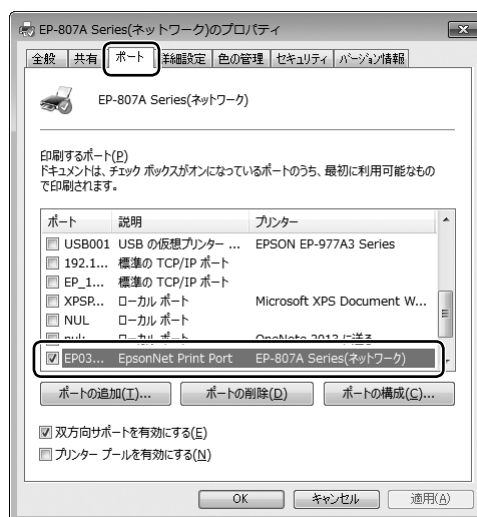
Windows XP :

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタと FAX] の順に選択します。

② プリンターのアイコン上で右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択します。



③ [ポート] タブを選択して、選択されている印刷ポートを確認します。



- EpsonNet Print Port が選択されていない場合は、チェックを入れてください。
 - EpsonNet Print Port がない場合は、『スタートガイド』「プリンターとパソコンをセットアップする」の手順を参照して、再度セットアップをやり直してください。
- ④ 試し印刷を行って問題なければ、設定は完了です。

5 再度セットアップを実行する

『スタートガイド』「プリンターとパソコンをセットアップする」の手順を参照して、再度セットアップを行ってください。

6 エプソンのホームページで FAQ を確認する

「5 再度セットアップを実行する」までの確認をしてもうまくいかない場合は、セキュリティソフトなどの影響が考えられます。他にもお客様の状況に合った情報が、エプソンのホームページ内にありますので、以下の FAQ を参照してください。

<http://www.epson.jp/faq/>

🔍 製品カテゴリー → お使いの製品の順に選択し、「無線 LAN 設定」などのキーワード入力で検索できます。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはコンピューター、その他の機器へのデータ転送が正常に行えない等、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

故障の状況によっては、弊社の判断により、製品本体を同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。

インクカートリッジの型番

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

純正品の型番は以下の通りです。

パッケージ	画面の表示	色	型番	増量型番
 「ともろこし」と「80 / 80L」が目印です。	BK	ブラック	ICBK80	ICBK80L
	C	シアン	ICC80	ICC80L
	LC	ライトシアン	ICLC80	ICLC80L
	M	マゼンタ	ICM80	ICM80L
	LM	ライトマゼンタ	ICLM80	ICLM80L
	Y	イエロー	ICY80	ICY80L
	6色パック		IC6CL80	IC6CL80L

※ 80 番と 80L 番は混在して使用できます。

使用済みインクカートリッジの回収にご協力ください

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。より身近に活動に参加いただけるように、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

< <http://www.epson.jp/recycle/> >

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●製品に関するご質問・ご相談先(カラリオインフォメーションセンター)

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】 **050-3155-8022**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5251へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス

“電話だけではわかりにくい” “もっと深く知りたい” などのご要望にお応えする有料サービスです。

○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただきます。有料サービスです。

※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/es/>

【電話番号】050-3155-8888

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

・おたすけサービス : カラリオ製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。

・ホームレッスン : カラリオ製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンをを行います。

※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/houmon/>

【電話番号】050-3155-8666

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	電 話 番 号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白坂2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

【電話番号】 **050-3155-7150**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

●講習会のご案内

詳細はホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/school/>

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F

【開館時間】 月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料 0120-545-101)でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン 株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

コンシューマ(SPC) 2015.05



413125100

©2015 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.
2015年11月発行
Printed in XXXXXX